

桔梗が丘中学校生徒用トイレ等整備工事

図面リスト

No.	図面名称	No.	図面名称	No.	図面名称	No.	図面名称
A-00	表紙・図面リスト	A-15	第2棟2階男女便所B平面図(2)	E-01	特記仕様書	M-01	特記仕様書
A-01	改修工事特記仕様書-1	A-16	第3棟2階男子便所C平面図(3)	E-02	1階全体平面図	M-02	衛生器具表
A-02	改修工事特記仕様書-2	A-17	第1棟3階男女便所A平面図(1)	E-03	2階全体平面図	M-03	第1棟 1階男女便所A 第2棟 1階男子便所B平面図
A-03	改修工事特記仕様書-3	A-18	第2棟3階男女便所B平面図(2)	E-04	3階全体平面図	M-04	第2棟 1階女子便所B平面図(2)
A-04	改修工事特記仕様書-4	A-19	第3棟3階女子便所C平面図(3)	E-05	第1棟 1階便所平面図 コンセント設備	M-05	第1棟 2階男女便所A平面図(1)
A-05	特記仕様書-5	A-20	建具表	E-06	第1棟 2階便所平面図 コンセント設備	M-06	第2棟 2階男女便所B平面図(2)
A-06	位置図	A-21	部分詳細図	E-07	第1棟 3階便所平面図 コンセント設備	M-07	第3棟 2階男子便所C平面図(3)
A-07	配置図	A-22	第1・2棟 1階便所天井伏図(1)	E-08	第2棟 1階便所平面図 コンセント設備	M-08	第1棟 3階男女便所A平面図(1)
A-08	仕上表	A-23	第1・2棟 2階便所天井伏図(2)	E-09	第2棟 2階便所平面図 コンセント設備	M-09	第2棟 3階男女便所B平面図(2)
A-09	1階全体平面図兼仮設計画図	A-24	第3棟3階男子便所C天井伏図(3) 第1棟3階男女便所A天井伏図(3)	E-10	第2棟 3階便所平面図 コンセント設備	M-10	第3棟 3階女子便所C平面図(3)
A-10	2階全体平面図兼仮設計画図	A-25	第2棟3階男女B便所天井伏図(4) 第3棟3階女子B便所天井伏図(4)	E-11	第3棟 2・3階便所平面図 コンセント設備		
A-11	3階全体平面図兼仮設計画図	A-26	第1棟 1階職員男女便所天井伏図(5) 第3棟 1階多目的便所天井伏図(5)				
A-12	第1棟 1階男女便所A・第2棟 1階男子便所B平面図						
A-13	第2棟 1階女子便所B平面図(2)						
A-14	第1棟 2階男女便所A平面図(1)						



特記	工事名 桔梗が丘中学校生徒用トイレ等整備工事			 1級建築士事務所 登録(三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	承認  図面提出日 2024/03/22	管理建築士 1級 256630号 萱室 敦司	印 
	図名 表紙・図面リスト	縮尺 -	図番番号 A-00				

改修工事特記仕様書

I. 工事名称	桔梗が丘中学校生徒用トイレ等整備工事
II. 工事概要	
1 工事場所	三重県名張市桔梗が丘7番町 地内
2 敷地面積	— m2
3 工事内容	
標名称	中学校
構造	鉄筋コンクリート造 地上3階
建築面積	— m2
延べ面積	— m2
工事項目	便所改修工事

- III. 建築改修工事仕様
- 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、「三重県公共工事共通仕様書 令和5年7月制定版」及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版（以下「改修標準仕様書」という。）」による。
 - 特記仕様

(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。
 (3) 項目欄に記載の（ ）内表示番号は改修標準仕様書の該当項目等を示す。

章	項目	特記事項																					
1 一般共通事項	① 適用基準等	1) 公共建築工事標準仕様書（建築工事編） 国土交通大臣官房官庁営繕部監修（令和最新年版） 2) 建築工事標準詳細図 国土交通大臣官房官庁営繕部監修（令和最新年版）																					
	② 施工条件 (1.3.5)	○ 監督員と協議し決定する。 施工可能日 <ul style="list-style-type: none"> 指定なし 一部に土、日曜日、祝祭日施工あり 施工可能時間帯 <ul style="list-style-type: none"> 指定なし 時～時 概成工期 <ul style="list-style-type: none"> 指定なし 年 月 日 <ul style="list-style-type: none"> 工事着手は住民説明会（受注者も出席のこと）開催後とする。 																					
	3 部分引渡し、部分使用	<ul style="list-style-type: none"> 部分引渡しあり 部分使用あり 指定部分（ ） 時 期（平成 年 月 日～）																					
	4 埋蔵文化財調査	埋蔵文化財の調査が行われる場合は協力すること。 <ul style="list-style-type: none"> 発掘調査等の実施あり 発見された場合、発掘調査等の実施あり 																					
	⑤ 発生材の処理等 (1.3.12)	○ 本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。 工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。 分別解体等の方法 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工程</th> <th>作業の有無</th> <th>分別解体等の方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>造成等</td> <td>・有 ○ 無</td> <td>・手作業 ・手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>基礎・基礎ぐい</td> <td>・有 ○ 無</td> <td>・手作業 ・手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>上部構造部分・外装</td> <td>・有 ○ 無</td> <td>・手作業 ・手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>屋根</td> <td>・有 ○ 無</td> <td>・手作業 ・手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>建築設備・内装等</td> <td>○ 有 ・ 無</td> <td>○ 手作業、機械作業の併用 ・手作業</td> </tr> <tr> <td>その他（ ）</td> <td>・有 ・ 無</td> <td>・手作業 ・手作業、機械作業の併用</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 引き渡しを要するもの <ul style="list-style-type: none"> 有（ ） 特別管理産業廃棄物 <ul style="list-style-type: none"> 有（ ） 処理方法（ ） 現場において再利用を図るもの（ ） 再資源化を図るもの <ul style="list-style-type: none"> ○コンクリート塊 ○アスファルトコンクリート塊 成形板等の解体・撤去にあたっては、事前に石綿含有に係る施工調査を行う。含有が判明した等の場合、改修標準仕様書（9.1.5）に従い処理する。 	工程	作業の有無	分別解体等の方法	造成等	・有 ○ 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用	基礎・基礎ぐい	・有 ○ 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用	上部構造部分・外装	・有 ○ 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用	屋根	・有 ○ 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用	建築設備・内装等	○ 有 ・ 無	○ 手作業、機械作業の併用 ・手作業	その他（ ）	・有 ・ 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
	工程	作業の有無	分別解体等の方法																				
	造成等	・有 ○ 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用																				
	基礎・基礎ぐい	・有 ○ 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用																				
	上部構造部分・外装	・有 ○ 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用																				
	屋根	・有 ○ 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用																				
建築設備・内装等	○ 有 ・ 無	○ 手作業、機械作業の併用 ・手作業																					
その他（ ）	・有 ・ 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用																					
⑥ 建設副産物情報交換システムの利用	再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合、受注者は受注時において工事請負代金額が100万円以上の工事については、工事着手前及び工事完了後に「再生資源利用促進計画書（実施書）」を監督員に提出することとし、工事着手前にはJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へデータを入力し、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。																						
7 三重県産業廃棄物税	本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。 なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。																						
⑧ 電気保安技術者 (1.3.3)	配置する																						
⑨ 技能士 (1.6.2)	職種別に可能なものについては、積極的に活用のごと。																						
⑩ 施工数量調査 (1.5.2)	調査範囲及び調査方法 <ul style="list-style-type: none"> 工種別の特記による 																						
11 調査のための破壊部分の補修 (1.5.3)	補修方法 <ul style="list-style-type: none"> 図示（図面番号： ） （ ） 																						

- ⑫ 建築材料等
- 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とするほか「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿」（最新版）（以下「評価名簿」という。）と同等とする。品質が求められる水準以上であれば、県内生産品の優先利用に努めること。
 - 本工事で使用する建設資材の調達にあたっては、極力県内の取扱業者から購入するよう努めること。
 - 製材等、フローリング又は再生木質ボードを使用する場合は、三重県「環境物品等の調達方針」に従い、あらかじめ「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」に準拠した証明書を、監督員に提出すること。
 - 本工事に使用する木材は、品質が求められる水準以上であれば、「三重の木」利用推進協議会が認証する「三重の木」やあかね材認証機構が認証する「あかね材」の優先利用に努めること。
 - 本工事に使用する建築材料のホルムアルデヒド放散量等は、F☆☆☆☆以上とする。
 - 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用する。ただし認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議を行うこと。
 (認定製品の品名：)
 - 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するよう努める。
 認定製品の品名：
 - 間伐材製工用バリエード
 - 間伐材工用看板
 - 間伐材標示板
 - （ ）

13 化学物質の濃度測定 (1.6.9)

測定対象化学物質（●で示したものとす。）

適用	施設用途	ホルムアルデヒド	トルエン	キシレン	エチルベンゼン	スチレン	パラジクロロベンゼン
	学校 教育施設	●	●	●	●	●	●
	住宅	●	●	●	●	●	
	その他	●	●	●	●	●	

測定対象室及び測定箇所数

- 図示（図面番号： ）
- （ 空き部屋にて実施 P1-201 ）

 測定方法（

- パッシブ法
- アクティブ法

 ）
 測定時期

- （ 工事完了後 ）

 報告書提出部数 2部

- ⑭ 特別な材料の工法
- 改修標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。
- ⑮ 騒音・振動の防止
- 低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程に基づき指定された建設機械の使用に努めること。

- ⑯ 工事写真 (1.2.4)
- 営繕工事写真撮影要領（国土交通省大臣官房官庁営繕部（平成31年版））に従い撮影すること。
 なお、デジタル工事写真の小黑板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の小黑板情報電子化について（平成29年3月1日付け国営整第211号）」による。

- ⑰ 完成図等 (1.8.2)
- 作成する（
 - 完成図
 - 保全に関する資料
 - （ ）
 ）
 完成図作図範囲（配置図、平面図、立面図、断面図、仕上表等）
 完成図はCADにより作成することとし、著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）にかかる著作権は発注者に移譲するものとする。

- 18 完成写真
- デジタルカメラで撮影し、全てL版相当サイズで印刷する。（A4版用紙に1ページあたり3枚） 1部
 箇所数は外観4面各々2面程度とし、規定の箇所数が確保できない場合には、監督員と協議すること。
 ・ アルバム（大きさ335mm×290mm程度、カラー） 1部

- 19 電子納品
- 工事写真は、「営繕工事に係る電子納品マニュアル（デジタル工事写真編）」等に基づき電子媒体も提出すること。
 （提出部数 ・ 3部 ・ 部）
 工事完成図書は、「営繕工事に係る電子納品マニュアル（工事完成図書編）」に基づき電子媒体も提出すること。
 （提出部数 ・ 3部 ・ 部）
 施工範囲

- ⑳ 設備工事との取合い
- 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔・開口部の補強
 - 図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強
 - 自動閉鎖装置取付箇所切込み及び補強
 - 駆動装置が電動による建具等の2次側の配管・配線及び 操作スイッチ
- 施工図
- 設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受けること。

- ㉑ 既存部分等への処置 (1.3.13)
- 工事施工に際し、既存部分を汚損した場合又は損傷した場合は、監督職員に報告するとともに承諾を受けて現状に準じて補修する。

- ㉒ 事故の発生時
- 工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事事故発生報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出すること。
 また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。

- ㉓ 市内企業優先使用
- 本工事において、下請契約を締結する場合は、当該契約の相手方（2次以下の請負人を含む）を市内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者の中から選定するよう努めること。また、工事場所を所管する建設事務所管内又は隣接する建設事務所管内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者を優先して選定するよう努めること。なお、県外企業を下請契約の相手方に選定する場合は、下請契約締結前に書面により発注者に報告を行うこと。

- 24 総合評価方式
- 本工事で提案不履行があった場合は、本工事完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件（以下「発注工事」という。）で、貴社の評価点において発注工事の加算点（満点）の1割を減点します。
 暴力団員等による不当介入（三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第2条第1項第14号）を受けた場合の措置について

- ㉔ 不当介入を受けた場合の措置
- 受注者は暴力団員等（三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第2条第1項第12号）による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに三重県警察本部に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。
 - 1)により三重県警察本部に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかに発注者に報告すること。発注者への報告は必ず文書で行うこと。
 - 受注者は暴力団員等により不当介入を受けたことから工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。

- 26 消防法関係の手續き
- 消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成
 - 本工事（
 - 建築工事
 - 電気設備工事
 - 機械設備工事
 ）
 - 別途工事
 - 防火対象物使用開始届出書書類の作成（電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入）を行うこと。

- ㉕ 主任技術者又は監理技術者
- 技術者要件
 工事現場に配置する主任技術者又は監理技術者は、本工事の入札公告で定める技術者要件を満たす者としなければならない。
 - 専任を要しない期間
 - 現場施工に着手するまでの期間
 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督員との打合せにおいて定める。
 - 検査終了後の期間
 検査完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。

- ㉚ 労働安全衛生法に基づく労働災害防止措置
- 労働安全衛生法第30条第1項に規定する措置を講ずる必要がある場合、その措置を講ずべき者として、同法第30条第2項の規定に基づき、本工事の請負者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。

2 仮設工事

- 1 騒音・粉じん等の対策 (2.1.3)
- 防音パネル 設置範囲
 - 図示（図面番号： ）
 - 防音シート 設置範囲
 - 図示（図面番号： ）
- ② 足場 (2.2.1)
- 足場を設ける場合には、「手すり先行工法等に関するガイドライン」によるものとし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の（2）手すり据置き方式又は（3）手すり先行専用足場方式により行うこと。
 外部足場
 - 設置する（設置範囲
 - 工事に必要な範囲
 ）
 - 設置しない（設置範囲
 - 工事に必要な範囲
 ）
 防護シート
 - 設置する（設置範囲
 - 工事に必要な範囲
 ）
 - 設置しない（設置範囲
 - 工事に必要な範囲
 ）
 内部足場
 - 設置する（○ 脚立）
 - 設置しない

- (表2.2.1)
- 3 既存部分の養生 (2.3.1)
- 既存部分の養生
 - 図示（図面番号： ）
 既存ブラインド・カーテンの養生
 養生方法（
 - 取外し・復旧
 - 保管場所
 - 構内既存施設内
 - （ ）
 ）
 固定された備品、机、ロッカーの移動
 - 行う
 - 行わない

- 4 仮設間仕切り (2.3.2) (表2.3.1)
- 屋内の仮設間仕切り
 - A種
 - B種
 - C種
 合板 厚さ ・ 9mm ・（ ）
 下地：LGS
 せっこうボード 厚さ ・ 9.5mm ・（ ）
 合板又は石こうボードの塗装
 - 行う
 - 行わない
 仮設扉
 - 設置箇所
 - 図示（図面番号： ）
 - 仕様
 - 合板張り木製扉
 - （ ）

- 5 監督員事務所 (2.4.1)
- 構内建物内の一部を使用する。
 - 設置する
 監督員事務所規模(単位:㎡)

適用規模	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度
監督員事務所の上上げ					

部 位 等	仕 上 げ
床	合板張り又はビニール床シート張り
内壁・天井	合板張り又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗り
屋根	珪藻融垂鉛めっき鋼板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り

種類	机・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計
数量	組	台	個	個	個
種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー
数量	足	着	着	個	個
種類	消火器	掃除具	受注者加入電話 FAX	冷暖房機器	インターネット
数量	個	個	台	台	台

- ㉗ 仮設便所
- 構内既存の施設
 - 利用できる
 - 利用できない

- ㉘ 工事用水
- 構内既存の施設
 - 利用できる（
 - 有償
 - 無償
 ）
 - 利用できない

- ㉙ 工事用電力
- 構内既存の施設
 - 利用できる（
 - 有償
 - 無償
 ）
 - 利用できない
 本工事で新規受電または既設電気回路に接続し通電した時から工事に起因する電力料金は、本工事に含まれる。

- ㉚ 交通誘導警備員
- 配置
 - 図示（図面番号： A-07）

特記	工事名 桔梗が丘中学校生徒用トイレ等整備工事	図名 改修工事特記仕様書 1	縮尺 N S	図面番号 A-01		1級建築士事務所 登録（三重1-1987号） 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	承認 	管理建築士 1級 256630号 登室 敦司	印 
							図面提出日 2024/03/22		

3 防水改修工事

1 アスファルト防水 (3.3.3)~(表3.3.10)
2 改質アスファルトシート防水 (3.4.2)
3 合成高分子系ルーフィングシート防水 (3.5.2)
4 塗膜防水 (3.6.3)~(表3.6.1)
(表3.6.1)~(表3.6.3)

5 既存防水層表面の仕上塗装の除去 (3.2.6) (3) (f)
6 シーリング (3.7.2) (表3.7.1)
7 とい (3.8.2) (表3.8.1) (表3.8.2)
8 アルミニウム製笠木 (3.9.2) (3) (表3.9.1) (3.9.2) (2) (3.9.2) (4) (3.9.3)
9 保証書
4 外壁改修工事
1 施工数量調査
2 改修工法の種類 (4.1.4) (4.1.5)

3 改修法等 (4.2.2) (1) (4.3.4) (4.4.5) (4.5.5)
(4.2.2) (2) (4.3.5) (4.4.6) (4.5.6)
(4.2.2) (3) (4.3.6) (4.4.7)
(4.2.2) (4) (4.3.7) (4.4.8)
(4.2.2) (7) (4.4.9)
(4.2.2) (5) (4.4.10) (4.4.11)
(4.2.2) (5) (4.4.12)
(4.2.2) (6) (4.4.13) (4.4.3)
(4.2.2) (6) (4.4.14)
(4.2.2) (6) (4.4.15)
(4.2.2) (8) (4.5.7)
(4.2.2) (8) (4.5.8) (表4.5.4)
(4.2.2) (9) (4.5.16)

特記
表3.3.3 (1)
表3.3.3 (2)
表3.6.1
表3.6.3

工事名 桔梗が丘中学校生徒用トイレ等整備工事
図名 改修工事特記仕様書2
図番 NS
図番番号 A-02

HAKUHO Architech 白鳳アーキテック株式会社
1級建築士事務所 登録(三重1-1987号)
〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地
TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067
E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp
承認 管理建築士 印
1級 256630号 監 監 監
図面提出日 2024/03/22

(6.5.2)(3)(イ) 「集成材の日本農林規格」以外の製材
樹種、寸法、見付け材面の品質 ・ 図示
含水率 ・ 15%以下 ・ ()

(6.5.2)(4)(7) 造作用単板積層材
「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材

部位	品名・寸法	表面の品質	防虫処理
造作用単板積層材	・ 図示 (図面番号:)	・ ()	・ ()

(6.5.2)(4)(イ) 「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材
寸法、表面の品質、防虫処理 ・ 図示 (図面番号:)
含水率 ・ 14%以下 ・ ()

(6.5.2)(5) 「直交集成材の日本農林規格」による直交集成材
品名、曲げ強度、種別、接着性能、樹種及び寸法 ・ 図示 (図面番号:)

(6.5.2)(6) ・ 合板等

品名(品目)	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ
構造用合板			I類			24

(6.5.3)(1) 接合具等
造作材化粧面の釘打ち ・ 隠し釘打ち ・ ()

(6.5.3)(2) 諸金物
形状、寸法及び材質 ・ 図示 (図面番号:)

(6.5.5)(1) ・ 防菌、防蟻処理
適用部位 図示 (図面番号:)
保存処理性能区分 ()
薬剤の塗布等の処理方法 ()
附属書Aに基づく表面処理用木材保存剤 ・ 適用する (・ 薬剤の種類 () ・ 適用部材 ())
ボード原料接着剤への防菌・防蟻処理 ()

(6.5.5)(2) ・ 防虫処理
・ 図示 (図面番号:)

5 軽量鉄骨天井下地 (6.6.2) (表6.6.1) (6.6.3) (6.6.4)

野縁等の種類
・ 屋内 ・ 19形 ・ ()
・ 屋外 ・ 25形 ・ ()

形式及び寸法
・ 屋外 ・ 図示 (図面番号:)
・ 耐震天井 ・ 図示 (図面番号:)
・ ふところ≥1.5m ・ 改修標準仕様書(6.6.4)(8) ・ 図示 (図面番号:)

既存埋込みインサート
・ 使用する ・ 使用しない (※使用する場合は、確認試験を行う)
既存埋込みインサート、あと地アンカーの確認試験
・ 行う (図面番号:) ・ 行わない
・ 確認試験の箇所数 (箇所) ・ 確認強度 ()
耐震性・耐風圧性を考慮した補強
・ 図示 (図面番号:)

6 軽量鉄骨壁下地 (6.7.3)

スタッド、ランナーなどの種類は、(表6.7.1)による。

7 ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り (6.8.2) (6.8.2)(1) (6.8.2)(3)(イ)(8)

材料
・ ビニル床シート【JIS A 5705 (ビニル系床材)】

種類の記号	色柄	厚さ	備考
FS	無地	2.0mm	参考型番:

(6.8.3)(1) 工法
下地 ・ モルタル塗り ・ セルフレベリング材塗り ・ 木下地 ・ その他 (コンクリート)

(6.8.3)(2)(イ) ビニル床シート張り
熱溶接工法 ・ 適用する ・ 適用しない

8 カーペット敷き (6.9.3)(1) (表6.9.1) (6.9.2)(2) (表6.9.2) (6.9.2)(3) (6.9.2)(4) (表6.9.2) (6.9.2)(5) (6.9.2)(6)

・ 織じゅうたん

種類	糸の種類	パイルの形状	帯電性	品質の程度	色柄
・ A種	・ 羊毛	・ カットパイル	・ 人体帯電電圧 3KV以下	・ ()	・ 無地
・ B種	・ 絹糸	・ ループパイル	・ ()	・ ()	・ 柄物
・ C種	・ ()	・ カット、ループ併用	・ ()		

品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。(以下同様)

・ タフテッドカーペット

パイルの形状	パイル長(mm)	帯電性	工法	品質の程度
・ カットパイル		・ 人体帯電電圧 3KV以下	・ 全面接着工法	・ ()
・ ループパイル		・ ()	・ グリッパ工法	・ ()
・ カット、ループ併用		・ ()		

・ ニードルパンチカーペット

厚さ(mm)	帯電性	備考
	・ 人体帯電電圧 3KV以下	・ ()

・ タイルカーペット

種類	パイルの形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質の程度
	・ カットパイル	・ 500×500	・ 6.5	・ ()
	・ ループパイル	・ ()	・ ()	・ ()

下敷き材 ・ 第2種第2号、厚さ8mm ・ ()
見切り、押え金物 ・ 適用する(材質、種類及び形状 ・ 図示(図面番号:))

(6.9.3)(3) 織じゅうたんの接合方法
・ ヒートボンド工法 ・ ()

(6.9.3)(5) タイルカーベットの敷き方

平場	市松敷き	模様流し	()
	・ 市松敷き	・ 模様流し	・ ()

9 合成樹脂塗床 (6.10.3)(2)(a) (表6.10.4) (6.10.3)(2)(b) (6.10.3)(3) (表6.10.5)~(表6.10.8)

弾性ウレタン樹脂系塗床の仕上げ種類、工程
・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ

エポキシ樹脂系塗床の仕上げ種類
・ 薄膜流しのべ仕上げ (・ 平滑 ・ 防滑) ・ 厚膜流しのべ仕上げ (・ 平滑 ・ 防滑)
・ 樹脂モルタル仕上げ (・ 平滑 ・ 防滑) ・ 薄膜型塗床仕上げ (・ 平滑)

10 フローリング張り (6.11.4) (表6.11.2)

材料	種別	樹種
・ フローリングボード (根張用)	線甲板	・ なら
・ 複合フローリング (根張用)	・ A種	・ ()
	・ B種	
	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.5) (表6.11.5) (表6.11.6)

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.5) (表6.11.5) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6) (表6.11.6)

・ 接着工法

材種	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)	・ なら		
・ フローリングブロック (直張用)			
・ 複合フローリング (直張用)			
・ A種	・ B種	・ C種	

防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)

(6.11.6)

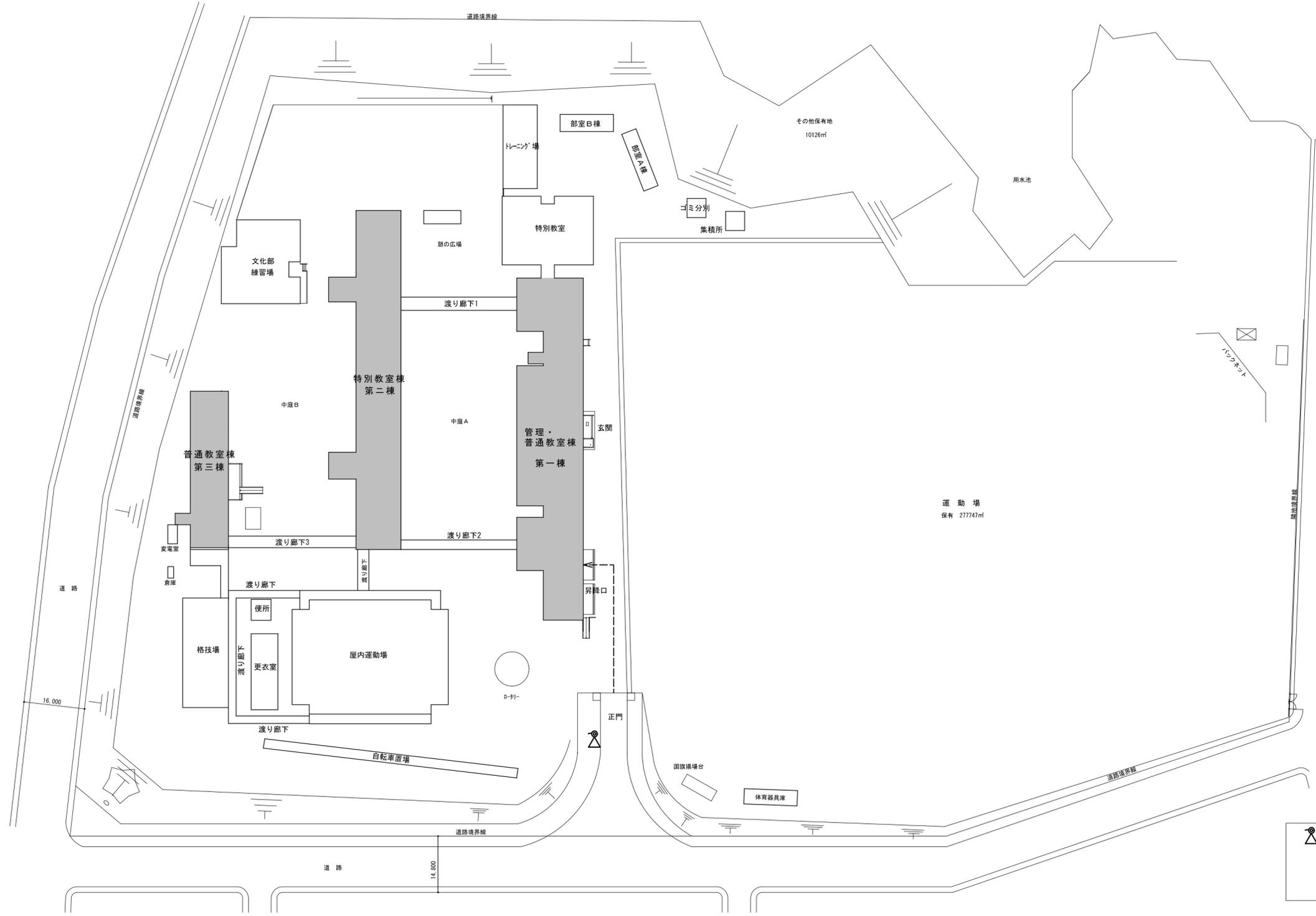
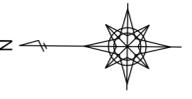
<p>特記仕様書 5 は、特記仕様書 1～4に記載のない工事種目に適用する。</p> <p>総 則</p> <p>1. 共通仕様 (1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官房整備部監修「公共建築工事標準仕様書(令和4年版)」(以下「標仕」という。)による。</p> <p>2. 特記仕様 (1) 項目は、○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、◎印の付いたものを適用する。 (3) ◎印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 (4) ◎印と※印の付いた場合は、共に適用する。 (5) (特記事項に記載の(. . .) 内表示番号は、標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (6) (特記事項に記載の(別 . . .))は、(5.3.7)による別図「各部配筋」の当該項目を示す。</p>		<p>6 場所打ちコンクリート杭地業</p> <p>コンクリートの設計基準強度、種別 (4.5.4) (表4.5.1) (・ N/mm²) (・A種 ・B種 ・図示による) セメントの種類 6章コンクリート工事のセメントの種類による 構造体コンクリートの強度と供試体の強度の差を考慮した割増は N/mm²</p> <p>鉄筋の種類 5章鉄筋工事の鉄筋の種類による (4.5.4) 鉄筋のかぶり厚さ (mm) ※100</p> <p>掘削工法 (4.5.5) (4.5.6)</p> <p>7 割り石、砂、砂利 捨コンクリート地業</p> <p>・砂利地業 厚さ (mm) ・60 ・図示による (4.6.3) ※再生クラッシュラン (40~0) ・切込み砕石 ・捨コンクリート地業 厚さ (mm) ・50 ・図示による (4.6.4) ・床下防湿層 ポリエチレンフィルム 厚 0.15mm (4.6.5) 施工場所 ※建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下(ピット下を除く)</p>		<p>⑥ 調査管理強度</p> <p>構造体強度補正值 (S) (外構除く) (6.3.2) (表6.3.2) (6.12.2) (普通ポルトランドセメント)</p> <table border="1"> <tr> <th>打 設 期 間</th> <th>補正值(N/mm²)</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>2/27~7/5</td> <td>9/ 3~11/18</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>11/19~2/26</td> <td>6.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7/ 6~9/ 2</td> <td>6.0</td> <td>暑中期間</td> </tr> </table> <p>7 型枠</p> <p>外部に面するコンクリート打ち出し仕上げの打増し ・20 ※図示 (6.8.1) 打ち継ぎ目地 幅 20×深さ 10 ・図示 (6.6.4) (9.7.3) ひび割れ誘発目地 ※幅 20×深さ 10 ・図示 (6.8.1) (9.7.3) せき板の種類 ※厚さ 12mm ・ (6.8.2) ※下記のいずれかとする。 (1) 「コンクリート型枠用合板の農林規格」による表面加工品 (2) 「コンクリート型枠用合板の農林規格」によるB-C (3) 床型枠用鋼製デッキプレート</p> <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>施 工 箇 所</th> </tr> <tr> <td>・A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td></td> </tr> </table> <p>・スリーブ材料 (6.8.2) (表6.8.1) 材質 ※標仕6.8.2(9)による ・鋼管 ・硬質塩化ビニール管 ・熔融鉛めっき鋼板 ・つば付鋼管</p> <p>8 フレッシュコンクリート 試験・強度試験 (6.9.2) (6.9.3) (表6.9.1) (表6.9.2)</p> <p>※コンクリートの強度試験の試験回数は、下記による。 20m³ 以下の場合は試験については、監督職員の指示による。 20~50m³ の場合は任意の一車より試料を採取し、各3個供試体を作成する。 50m³ 以上は 標仕6.9.3(1) による。</p> <p>⑨ 軽量コンクリートの種別</p> <table border="1"> <tr> <th>設計基準強度 Fc (N/mm²)</th> <th>種 別</th> <th>種 別</th> <th>種 別</th> </tr> <tr> <td>◎ 18 ・ 21 ・</td> <td>◎ 1種 ・ 2種</td> <td>施工場所 ()</td> <td>(6.10.2) (表6.10.1)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>気乾単位容積重量 (t/m³) (※1.8~2.1t/m³程度)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>10 マスコンクリート</p> <p>・適用箇所 () (6.13.1) セメントの種類 ※高炉セメントB種 (6.13.2) スランブ ※15cm (6.13.2)</p> <p>11 無筋コンクリート</p> <p>材料・品質 (6.14.2) (6.14.3) 粗骨材の最大寸法 (mm) (捨コンクリート及び防水押えコクリートの場合 ※25)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>スランブ</th> <th>設計基準強度 Fc (N/mm²)</th> <th>施 工 箇 所</th> </tr> <tr> <td>普通コンクリート</td> <td>※15又は18</td> <td>※ 18</td> <td>捨てコンクリート</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		打 設 期 間	補正值(N/mm ²)	備 考	2/27~7/5	9/ 3~11/18	3.0	11/19~2/26	6.0		7/ 6~9/ 2	6.0	暑中期間	種 別	施 工 箇 所	・A種		・B種		・C種		設計基準強度 Fc (N/mm ²)	種 別	種 別	種 別	◎ 18 ・ 21 ・	◎ 1種 ・ 2種	施工場所 ()	(6.10.2) (表6.10.1)		気乾単位容積重量 (t/m ³) (※1.8~2.1t/m ³ 程度)			種 類	スランブ	設計基準強度 Fc (N/mm ²)	施 工 箇 所	普通コンクリート	※15又は18	※ 18	捨てコンクリート					<p>22 章 舗 装 工 事</p> <p>1 路床</p> <p>・道断層 厚さ (mm) ・ 材料 ※川砂、海砂、良質な山砂 ・ (22.2.2) ・路床安定処理 厚さ (mm) ・ 添加材料の種類 ・盛土材料 種別 ・A種 ・B種 ・C種 ・D種 (22.2.3) (表3.2.1) ・フィルター層 厚み ・車道150mm歩道50mm (22.2.2~3) (表2.2.2)</p> <p>2 路床土の支持力比試験</p> <p>・行う (・乱した土 ・乱さない土) ・行わない (22.2.5)</p> <p>3 路床締固め度の試験</p> <p>・行わない ・行う (22.2.5)</p> <p>4 砂の粒度試験</p> <p>・行わない ・行う</p> <p>5 路盤材料</p> <p>路盤の厚さ 車道部 (※150)mm 歩道部 (※100)mm (22.3.2~5) 種別及び呼び名 ※クラッシュランC-40又はクラッシュランスラグCS-40 再生クラッシュランRC-40 締固め度の検査 ※行う (箇所) ・行わない</p> <p>6 路盤の構成及び仕上げ</p> <p>・標仕22.3.2(3)は適用しない (22.3.2)</p> <p>7 アスファルト舗装</p> <p>構成及び厚さ ・車道部の基層なし 基層 ー 表層 50mm (22.4.2) ・車道部の基層有り 基層 50mm 表層 30mm ・歩道部 基層 ー 表層 30mm</p> <p>配合その他 加熱アスファルト混合物等の種類 (20) 基層 ・粗粒度アスファルト混合物 (13) 表層 ※密粒度アスファルト混合物 (13)又は密粒度アスファルト混合物 (13F) ・細粒度アスファルト混合物 (13)</p> <p>試験繰り ・行う ※行わない シールコート ・行う ※行わない (22.4.5) 切取り試験 ・行う ※行わない (22.4.6) 平坦性 ※通行に支障となる水たまりを生じない程度 アスファルト混合物の抽出試験 ・行う ・行わない</p> <p>8 コンクリート舗装</p> <p>構成及び厚さ (22.5.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>部 位</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>施 工 箇 所</th> </tr> <tr> <td>歩行者用通路</td> <td>※70 ・ 120</td> <td>多目的便所前</td> </tr> <tr> <td>車路</td> <td>・ 150</td> <td></td> </tr> </table> <p>コンクリート ※表22.5.11による (22.5.3) (表22.5.1) 注入目地材 ※低弾性タイプ ・高弾性タイプ (表22.5.3) 厚さの試験 ・行う ※行わない (22.5.6) 平坦性 ※通行に支障となる水たまりを生じない程度</p> <p>9 カラー舗装</p> <p>構成及び厚さ ※標仕22.6.2による (22.6.2) (表22.6.1) 舗装の種類 ・加熱系・アスファルト混合物 ・石油樹脂系混合物) ・常温系 (・ニート工法 ・塗布工法) 車道部の基層 ・有り ※無し</p> <p>10 透水性アスファルト舗装</p> <p>厚さ ※歩道部30mm (22.7.2) 平坦性 ※著しい不陸がないもの アスファルト ・歩道部 ※ストレートアスファルト (22.7.3) (表22.7.1)</p> <p>試験繰り ・行う ※行わない (22.7.4) 開粒度アスファルト混合物の抽出試験 ・行う ・行わない (22.7.6)</p> <p>11 ブロック舗装</p> <p>目地材 ※砂 ・モルタル 舗石の基層 ※コンクリート舗装 ・アスファルト舗装 平坦性 ※歩行に支障となる段差がない(3mm以下) 舗石の種類 ・形状 ・寸法 コンクリート平板の種類及び寸法 ・N300 (22.8.3) インターロッキングブロック 材質 形状 表面加工 種類 寸法</p> <p>クッション材 ※砂 ・空練りモルタル</p> <p>12 砂利敷き</p> <p>材料 ・A種 (通路) ・B種 (建物周囲その他) (22.9.2)</p>		部 位	厚 さ (mm)	施 工 箇 所	歩行者用通路	※70 ・ 120	多目的便所前	車路	・ 150									
打 設 期 間	補正值(N/mm ²)	備 考																																																																		
2/27~7/5	9/ 3~11/18	3.0																																																																		
11/19~2/26	6.0																																																																			
7/ 6~9/ 2	6.0	暑中期間																																																																		
種 別	施 工 箇 所																																																																			
・A種																																																																				
・B種																																																																				
・C種																																																																				
設計基準強度 Fc (N/mm ²)	種 別	種 別	種 別																																																																	
◎ 18 ・ 21 ・	◎ 1種 ・ 2種	施工場所 ()	(6.10.2) (表6.10.1)																																																																	
	気乾単位容積重量 (t/m ³) (※1.8~2.1t/m ³ 程度)																																																																			
種 類	スランブ	設計基準強度 Fc (N/mm ²)	施 工 箇 所																																																																	
普通コンクリート	※15又は18	※ 18	捨てコンクリート																																																																	
部 位	厚 さ (mm)	施 工 箇 所																																																																		
歩行者用通路	※70 ・ 120	多目的便所前																																																																		
車路	・ 150																																																																			
<p>3 章 土 工 事</p> <p>1 災害及び公害の防止 (3.1.3) ※「低騒音型・低振動型建設機械指定要領」に基づき指定された建設機械を使用する。</p> <p>2 根切り (3.2.1) 工事に先立ち必要と思われる埋設物等の調査を行う。</p> <p>3 埋め戻し及び盛土 (3.2.3) (表3.2.1.) 種別 ・A種 ・B種 ・C種 ・D種 建設発生土受け入れ量 m³ 発生場所 ()</p> <p>4 建設発生土の処理 (3.2.5) ※構外搬出適処理 ・構内指示の場所に敷き均し ・構内指示の場所にたい積 () ・構外指示の場所に処分 搬出調書等を提出する。 受入れ施設名 ・場所 () 仮置場所 () ※建設発生土 (50m³以上) を搬出する場合は、書面にて処分地の報告 (位置図等) を行うこと。 また、処分地が民有地の場合、土地所有者からの建設発生土受入承諾書の写しを提出すること。</p>		<p>5 章 鉄 筋 工 事</p> <p>①鉄筋の種類 (5.2.1) (表5.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th> <th>呼び名 (mm)</th> </tr> <tr> <td>◎SD295A</td> <td>※ D16以下</td> </tr> <tr> <td>・SD345</td> <td>※ D19以上</td> </tr> </table> <p>②溶接金網</p> <p>網目の形状 (※正方形) () (5.2.2) 鉄線の径 () mm 寸法 () ◎ 図示</p> <p>③材料試験 (5.2.3) ※JIS規格品については径の異なるごとに2 t未満の場合は規格証明書の提出を省略することができる。</p> <p>④継手及び定着 (5.3.4)</p> <p>鉄筋の継手方法 ※径D19mm以上の柱、梁の主筋はガス圧接、その他は重ね継手 ・重ね継手 ・柱、はり主筋のかさね継手長さ () 定着 ※表5.3.4による。ただし、設計図書にて別記のあるものは設計図書による。</p> <p>5 耐久上不利な箇所等の鉄筋のかぶり厚 (5.3.5) ・耐久上不利な箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下記による。</p> <table border="1"> <tr> <th>施 工 箇 所 等</th> <th>最 小 か ぶ り 厚 さ (mm)</th> </tr> </table> <p>⑥各部配筋 (5.3.7) 各部配筋参考図1節[基礎及び基礎梁の配筋]から7節[梁貫通孔及びその他の配筋]に準じる</p> <p>7 杭頭の補強方法 ・A形 ・B形 ※図示 (別図1.1)</p> <p>8 帯筋 (別図2.2) 帯筋の形状 ・H形 ・W-I形 ※SP形 (スパイラル筋) ・丸形 ・ハンチの傾斜 (※1:4) (別図3.1)</p> <p>9 ハンチの傾斜 (別図3.1)</p> <p>10 壁開口部補強の種類 (別図4.2) 耐震壁 (※図示)</p> <p>11 はり貫通孔の補強 (別図7.1) (表7.1~3) 補強形式 ・H形 ・M形 ・MH形 ・図示 ・既製型 (建設技術評価規定において評価を取得したもの又は、) (財)日本建築センターの評価を取得した製品</p> <p>12 機械吊上げ用フック</p> <p>13 圧接完了後の検査 検査方法 ・引張試験 ※超音波探傷試験 (5.4.3) (5.4.10)</p>		種類の記号	呼び名 (mm)	◎SD295A	※ D16以下	・SD345	※ D19以上	施 工 箇 所 等	最 小 か ぶ り 厚 さ (mm)	<p>6 章 コ ン ク リ ー ト 工 事</p> <p>①コンクリートの種類 (6.2.1) (6.4.1) (6.4.3) (表6.2.1)</p> <p>※I類 ・II類</p> <p>普通コンクリートの気乾単位容積質量 ・2.1t/m³を超え2.5t/m³以下 (6.2.3)</p> <p>仕上りの平坦さ種別 ・a種 ・b種 ・c種 (6.2.5) (表6.2.5)</p> <p>②設計基準強度 (6.2.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>設計基準強度 Fc (N/mm²)</th> <th>施 工 箇 所</th> </tr> <tr> <td>◎21</td> <td>土間コンクリート、スラブコンクリート</td> </tr> <tr> <td>・24</td> <td></td> </tr> </table> <p>③セメントの種類 (6.3.1) (6.13.2) (表6.3.1) ※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・早強ポルトランドセメント ・普通エコセメント</p> <p>④骨材の種類 (6.3.1) (6.5.4) アルカリシリカ反応による区分 ※A (6.3.1) (6.5.4) フェロニッケルスラグ細骨材等 ※使用しない ・使用 (部位:)</p> <p>⑤混和材料 (6.3.1) (6.3.2) ※混和剤は、JIS A 6204 (コンクリート用化学混和剤) によるA E剤、 A E減水剤又は高性能A E減水剤とする。 ・混和材 ※フライアッシュ (JIS A 6201)</p>		設計基準強度 Fc (N/mm ²)	施 工 箇 所	◎21	土間コンクリート、スラブコンクリート	・24																																																		
種類の記号	呼び名 (mm)																																																																			
◎SD295A	※ D16以下																																																																			
・SD345	※ D19以上																																																																			
施 工 箇 所 等	最 小 か ぶ り 厚 さ (mm)																																																																			
設計基準強度 Fc (N/mm ²)	施 工 箇 所																																																																			
◎21	土間コンクリート、スラブコンクリート																																																																			
・24																																																																				
<p>4 章 地 業 工 事</p> <p>1. 適用基準 本特記事項に個別に記載の適用基準に加え、以下の基準を適用する。 国土交通省告示第468号 「基礎くい工事の適正な施工を確保するために講ずべき措置」 (平成28年3月4日)</p> <p>2. 施工記録 受注者は、杭の施工期間中は、1週間ごとに、その週に施工した杭の施工記録をとりまとめ、翌週以内に監督職員に、工事打合せ簿を添付したうえで提出し、確認を受けること。 また電流値が記録されたチャート紙等の原本を合わせて提示し、必ず監督職員の確認を受けること。 なお、取得すべき施工記録が取得できない場合に、当該施工記録に代替する記録を確保するための手法については、施工計画書に明記しておくこと。</p> <p>3. 根拠資料 共通仕様書、特記仕様書及びその他基準等の定めにより作成した施工管理資料の根拠となる資料(施工記録の原本、チャート紙、電子的な記録やプリントアウト紙等)は、受注者においては全て適切に管理し、保管しなければならない。 保管期間は契約書第31条第4項又は第5項(第38条においてこれらの規定を準用する場合を含む)の規定による引渡しを受けた日から10年とする。 また、発注者から請求があった場合は、速やかにこれらを提出または提示しなければならない</p> <p>4. 試験及び報告書 (4.2.2) (4.2.3) (4.2.4) ・試験杭 ※図示による。 ・本数 本 寸法 m ・杭の載荷試験 ※行う ・行わない ※試験杭の位置、本数、載荷荷重、試験方法、報告書の記載事項は図示による。 ・地盤の載荷試験 ※行う ・行わない ※試験杭の位置、載荷荷重、試験方法、報告書の記載事項は図示による。</p> <p>5 既製コンクリート杭地業 (4.3.1) (4.3.3) 種類 ※高強度プレストレストコンクリート杭 ・JIS規格品 ・認定品(建築基準法)</p> <table border="1"> <tr> <th>杭径(mm)</th> <th>杭長(m)及び種別</th> <th>継手数</th> <th>セット数</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>先端部形状 ※開放形 ・閉そく平坦形 (4.3.3) 杭の継手 ・アーク溶接 ・無溶接 (4.3.6) (4.3.7)</p> <p>施工法 (4.3.4) (4.3.5) ・特定埋込杭工法 工法 ・プレローリング拡大根囲め工法 ・中堀拡大根囲め工法 H13国交省1113号第6号による支持力算定式でα=250程度を採用できる工法 杭周囲定液 ・使用する 根入れ深さ ・1m以上 () 杭の水平方向の位置ずれの精度 ※100mm以下 ()</p> <p>・セメントミルク工法 試験掘 ※行う (ヶ所) 掘削深さ ・1.5m程度 () 根入れ深さ ・1m以上 () 杭の水平方向の位置ずれの精度 ※100mm以下 ()</p>		杭径(mm)	杭長(m)及び種別	継手数	セット数	備考																					<p>8 章 コ ン ク リ ー ト プ ロ ッ ク ・ A L C パ ネ ル ・ 押 出 成 形 セ メ ン ト 板 工 事</p> <p>1 補強コンクリートブロック造の材料 (8.2.2) (8.2.4) (a)種類 ・16 N/mm² 普通ブロック 厚さ ・100 ・120 (◎)150 ・ ・16 N/mm² 防水ブロック 厚さ ・100 ・150 表8.2.2以外ブロックの設計基準強度(Fc) ※21N/mm² ・</p> <p>2 コンクリートブロック 帳壁及び壁 (8.3.2) (a)種類 ※表8.3.1による 厚さ ・100 ・120 ・150 (b)コンクリートの設計基準強度(Fc) ※21N/mm² ・ (c)各部の配筋 ※標仕 各部配筋参考図 7.31による ・ 図示</p> <p>3 ALCパネル (8.4.2~8.4.5) (表8.4.2~4)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>単位荷重(N/m²)</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>耐 火 性 能</th> <th>取 付 け 工 法 (種 別)</th> </tr> <tr> <td>・外壁パネル</td> <td>・1180 ・1960</td> <td>※100 ・125</td> <td></td> <td>・A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>・間仕切りパネル</td> <td>※100</td> <td></td> <td></td> <td>・C種 ・D種 ・E種</td> </tr> <tr> <td>・屋根パネル</td> <td>・980</td> <td>※100</td> <td></td> <td>※標仕表8.4.4による</td> </tr> <tr> <td>・床パネル</td> <td>・2350 ・3530</td> <td>・100 ・150</td> <td>・有 ・無</td> <td></td> </tr> </table> <p>外壁目地幅 ・ mm ・製造所の仕様による (8.4.3) 耐火目地材 ・ (8.4.2)</p> <p>④ 押出成形セメント板 (8.5.2~8.5.4) (表8.5.1~2)</p> <p>※厚物(厚さ50mm以上) 種類 ※無石綿タイプ 施工箇所 表面形状 厚さ(mm) 工 法 耐火性能 ・外 壁 ※フラットパネル ・50・60 ・A種 ※有り ・間仕切り ※フラットパネル ・50・60 ・B種 ※無し ・C種 ・有り</p> <p>・薄物(厚さ50mm未満) ・パネルの開口及び欠き込み (8.5.5)</p> <table border="1"> <tr> <th>パネルに開口を設ける場合</th> <th>開口の大きさ</th> <th>切断後のh'の残りの部分の幅</th> </tr> <tr> <td>短辺</td> <td>パネル幅の1/2以下</td> <td>150mm以下</td> </tr> <tr> <td>長辺</td> <td>500mm以下</td> <td>300mm以下</td> </tr> <tr> <td>パネル差切り欠く場合</td> <td>短辺 (h'幅-300mm)以下</td> <td>300mm以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td>長辺</td> <td>500mm以下</td> </tr> </table>		種 類	単位荷重(N/m ²)	厚 さ (mm)	耐 火 性 能	取 付 け 工 法 (種 別)	・外壁パネル	・1180 ・1960	※100 ・125		・A種 ・B種	・間仕切りパネル	※100			・C種 ・D種 ・E種	・屋根パネル	・980	※100		※標仕表8.4.4による	・床パネル	・2350 ・3530	・100 ・150	・有 ・無		パネルに開口を設ける場合	開口の大きさ	切断後のh'の残りの部分の幅	短辺	パネル幅の1/2以下	150mm以下	長辺	500mm以下	300mm以下	パネル差切り欠く場合	短辺 (h'幅-300mm)以下	300mm以下		長辺	500mm以下
杭径(mm)	杭長(m)及び種別	継手数	セット数	備考																																																																
種 類	単位荷重(N/m ²)	厚 さ (mm)	耐 火 性 能	取 付 け 工 法 (種 別)																																																																
・外壁パネル	・1180 ・1960	※100 ・125		・A種 ・B種																																																																
・間仕切りパネル	※100			・C種 ・D種 ・E種																																																																
・屋根パネル	・980	※100		※標仕表8.4.4による																																																																
・床パネル	・2350 ・3530	・100 ・150	・有 ・無																																																																	
パネルに開口を設ける場合	開口の大きさ	切断後のh'の残りの部分の幅																																																																		
短辺	パネル幅の1/2以下	150mm以下																																																																		
長辺	500mm以下	300mm以下																																																																		
パネル差切り欠く場合	短辺 (h'幅-300mm)以下	300mm以下																																																																		
	長辺	500mm以下																																																																		
<p>特 記</p>		<p>工事名 植樹が丘中学校生徒用トイレ等整備工事</p> <p>図名 工事特記仕様書5</p> <p>縮尺 N S</p> <p>図面番号 A-05</p>		<p>1級建築士事務所 登録(三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp</p> <p>承認 田中 西尾 安井 1級 256630号 監 査 敦 司 図面提出日 2024/03/22</p> <p>管理建築士 印 監 査</p>																																																																





位置図	A2 : S=1/2500
	A3 : S=1/3536

特記	工事名	桔梗が丘中学校生徒用トイレ等整備工事			 1級建築士事務所 登録(三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	承認		管理建築士	印
	図名	位置図	縮尺	A2 : 1/2500 A3 : 1/3536					
					白鳳アーキテック 株式会社	図面提出日	2024/03/22	審査 教司	



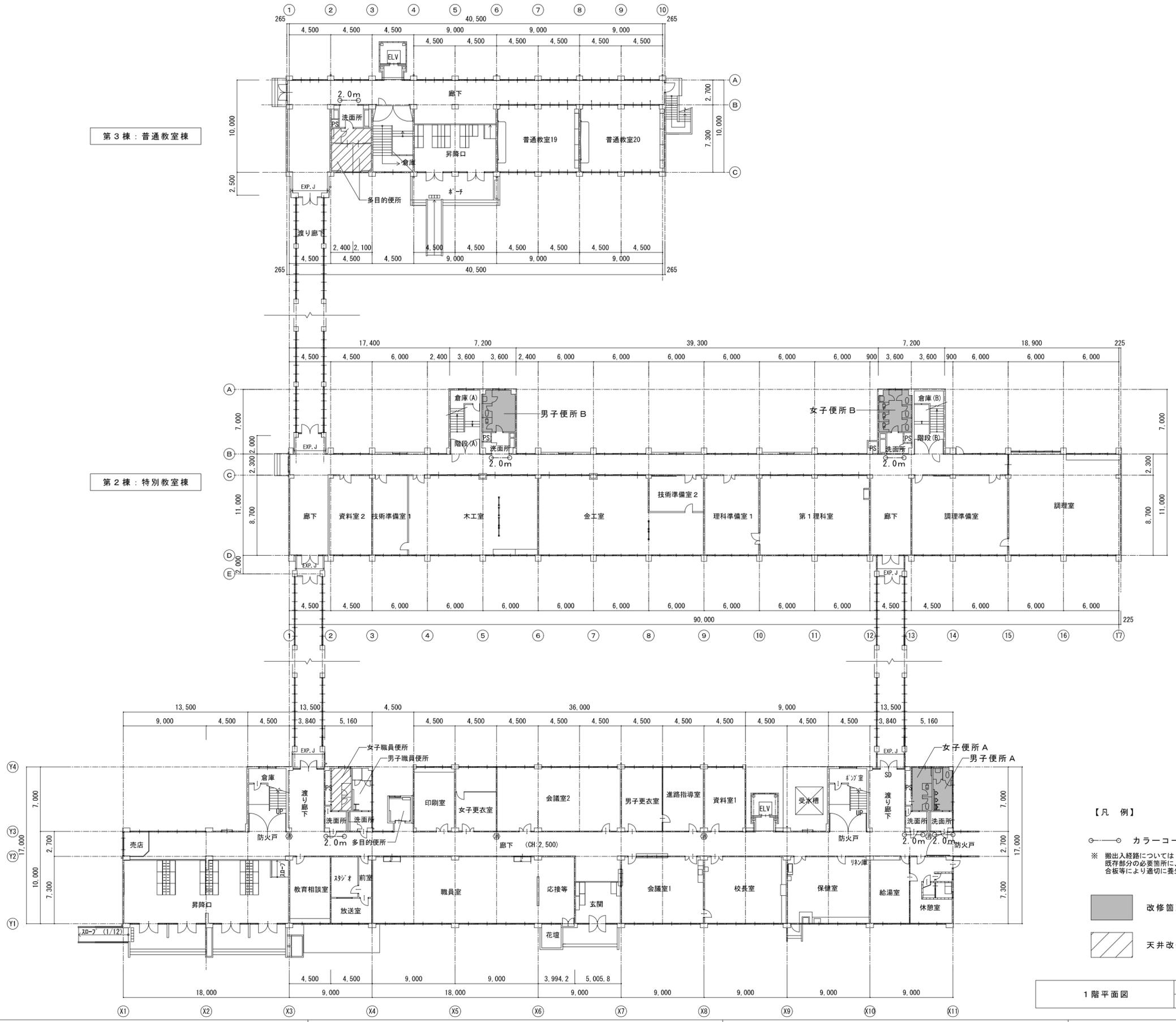
 交通誘導員立位置を示す。 合計 5 人
 ※ 仮設計画図は参考とする。
 ※ 受注者において現場調査を行い、監督員の確認を受けること。
 ※ 必要に応じて適切に路面などの養生を行うこと。
 ※ 大型車両進入時(資材搬入時、撤去材搬出時等)は交通誘導員を配置すること。

 改修を行う棟を示す

配置図	A2 : S = 1 / 1000
	A3 : S = 1 / 1409

特記	工事名	桔梗が丘中学校生徒用トイレ等整備工事		
	図名	配置図	縮尺 A2 : 1 / 1000 A3 : 1 / 1409	図面番号 A-07
				1級建築士事務所 登録(三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp
		承認		管理建築士 印 1級 256630号 萱室 敬司
		図面提出日	2024/03/22	

内部仕上表													●：有無を示す									
階	部位 室名		床				巾木			壁				天井			石綿含有箇所			備考		
			FL	材 料	撤去	材 料	高さ	撤去	材 料	撤去	廻縁	材 料	撤去	高さ	床	壁	天井					
1階	第1棟 女子便所 男子便所	改修前	±0	下地 軽量コンクリート 厚150 土間コンクリート 厚120(鉄筋共)、砕石 厚120	一部	▷				モルタルコテ押え										トイレブース【改修】	第1棟 1階 女子便所 和便取替ネット工法 男子便所	
			±0	仕上 長尺塩ビシート貼 下地モルタル	一部						100角陶器質タイル貼											
		改修後	±0	下地 モルタル 金ゴテ押え 厚50 ワイヤーメッシュ φ6×150角、アラミド繊維ネット	復旧	▷					現状のまま											トイレブース【改修】 天井点検口：450角アルミ枠【新設】
			±0	仕上 長尺塩ビシート貼 厚2.0	復旧						現状のまま											
	第1棟 職員便所 ※天井改修のみ	改修前	±0	下地 軽量コンクリート 厚150 土間コンクリート 厚120(鉄筋共)、砕石 厚120		▷				モルタルコテ押え											第1棟 1階 職員便所	
			±0	仕上 長尺塩ビシート貼 下地モルタル						100角陶器質タイル貼												
		改修後	±0	下地 現状のまま		▷				現状のまま												
			±0	仕上 現状のまま						現状のまま												
	第2棟 女子便所 男子便所	改修前	±0	下地 軽量コンクリート 厚150 土間コンクリート 厚120(鉄筋共)、砕石 厚120	一部	▷				モルタルコテ押え											第2棟 1階 女子便所 男子便所 和便取替ネット工法	
			±0	仕上 長尺塩ビシート貼 下地モルタル	一部					AEP塗装 腰壁：100角陶器質タイル貼 H1300												
		改修後	±0	下地 モルタル 金ゴテ押え 厚50 ワイヤーメッシュ φ6×150角、アラミド繊維ネット	復旧	▷				現状のまま												トイレブース【一部撤去・改修】 天井点検口：450角アルミ枠【新設】
			±0	仕上 長尺塩ビシート貼 厚2.0	復旧					現状のまま												
第3棟 多目的便所 便所前室 ※天井改修のみ	改修前	±0	下地 軽量コンクリート 厚150 土間コンクリート 厚120(鉄筋共)、砕石 厚120		▷				モルタルコテ押え											第3棟 1階 多目的便所 便所前室		
		±0	仕上 長尺塩ビシート貼 下地モルタル						AEP塗装 腰壁：100角陶器質タイル貼 H1900													
	改修後	±0	下地 現状のまま		▷				現状のまま													
		±0	仕上 現状のまま						現状のまま													
2-3階	第1棟 女子便所 男子便所	改修前	±0	下地 軽量コンクリート 厚150 スラブコンクリート 厚120(鉄筋共)	一部	▷				モルタルコテ押え										第1棟 2-3階 女子便所 男子便所		
			±0	仕上 長尺塩ビシート貼 下地モルタル	一部					100角陶器質タイル貼												
		改修後	±0	下地 軽量コンクリート (18N-15S) 厚150 スラブコンクリート (21N-15S) 厚120 ワイヤーメッシュ φ6×150角 4周差筋アンカー (D10@400 L450)	復旧	▷				現状のまま												トイレブース【改修】 天井点検口：450角アルミ枠【新設】
			±0	仕上 長尺塩ビシート貼 厚2.0 下地モルタル 金ゴテ押え 厚30	復旧					現状のまま												
	第2棟 女子便所 男子便所	改修前	±0	下地 軽量コンクリート 厚150 スラブコンクリート 厚120(鉄筋共)	一部	▷				モルタルコテ押え											第2棟 2-3階 女子便所 男子便所	
			±0	仕上 長尺塩ビシート貼 下地モルタル	一部					AEP塗装 腰壁：100角陶器質タイル貼 H1300												
		改修後	±0	下地 軽量コンクリート (18N-15S) 厚150 スラブコンクリート (21N-15S) 厚120 ワイヤーメッシュ φ6×150角 4周差筋アンカー (D10@400 L450)	復旧	▷				現状のまま												トイレブース【一部撤去・改修】 天井点検口：450角アルミ枠【新設】
			±0	仕上 長尺塩ビシート貼 厚2.0 下地モルタル 金ゴテ押え 厚30	復旧					現状のまま												
	第3棟 女子便所 男子便所	改修前	±0	下地 軽量コンクリート 厚150 スラブコンクリート 厚120(鉄筋共)	一部	▷				モルタルコテ押え											第3棟 2-3階 女子便所 男子便所	
			±0	仕上 長尺塩ビシート貼 下地モルタル	一部					AEP塗装 腰壁：100角陶器質タイル貼 H1800												
		改修後	±0	下地 軽量コンクリート (18N-15S) 厚150 スラブコンクリート (21N-15S) 厚120 ワイヤーメッシュ φ6×150角 4周差筋アンカー (D10@400 L450)	復旧	▷				現状のまま												トイレブース【改修】 天井点検口：450角アルミ枠【新設】
			±0	仕上 長尺塩ビシート貼 厚2.0 下地モルタル 金ゴテ押え 厚30	復旧					現状のまま												
特記	1) 一般間仕切壁：高さ2.7m以下：軽鉄スタッド W50下地以上 一般間仕切壁：高さ4.0m以下：軽鉄スタッド W65下地以上 一般間仕切壁：高さ4.5m以下：軽鉄スタッド W90下地以上 一般間仕切壁：高さ5.0m以下：軽鉄スタッド W100下地 2) 各便器、手洗器、各手摺、アクセサリ関係（設備工事）																					



- 【凡例】
- カラーコーン（コーンバー共）
 - ※ 搬出入経路については、既存部分の必要箇所に、ビニールシート、合板等により適切に養生を行う
 - 改修箇所を示す
 - ▨ 天井改修のみ行う箇所を示す

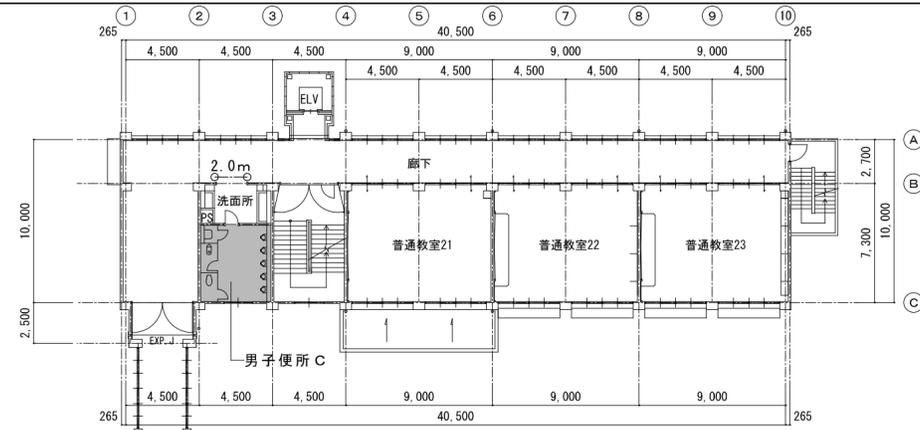
1階平面図	A2 : S = 1 / 300
	A3 : S = 1 / 423

特記	工事名	桔梗が丘中学校生徒用トイレ等整備工事			
	図名	1階全体平面図	縮尺	A2 : 1/300 A3 : 1/423	
	図番	A-09	図面番号	A-09	
	承認	  		管理建築士	印
	1級建築士事務所	登録(三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp		1級 256630号	
	図面提出日	2024/03/22			萱室 敬司

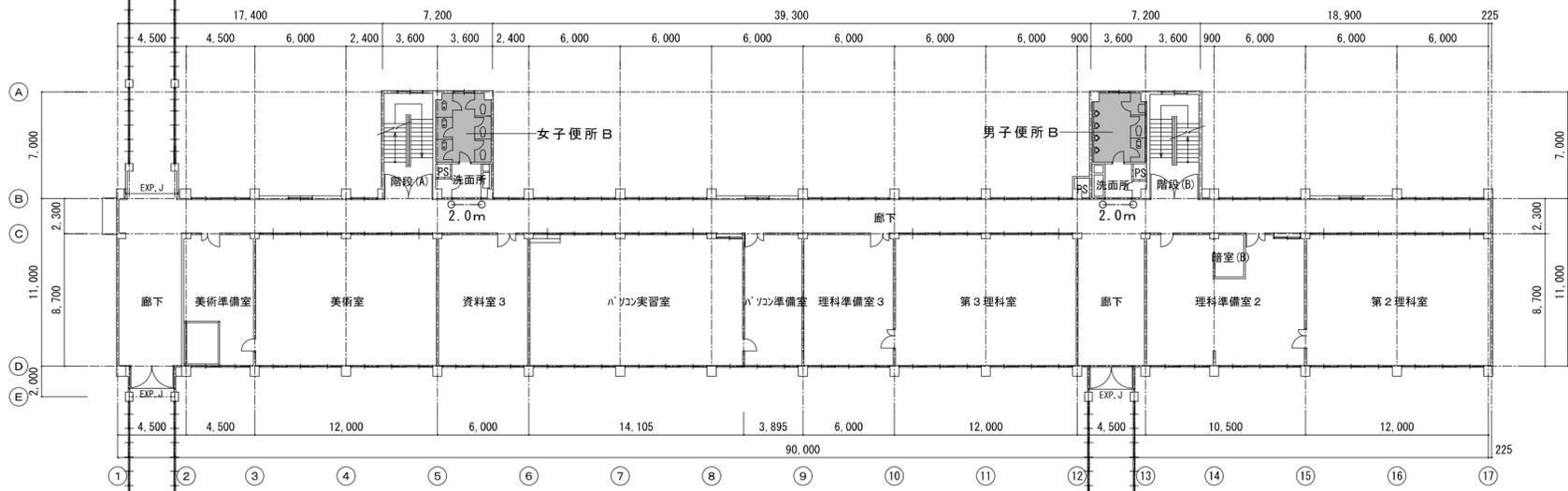




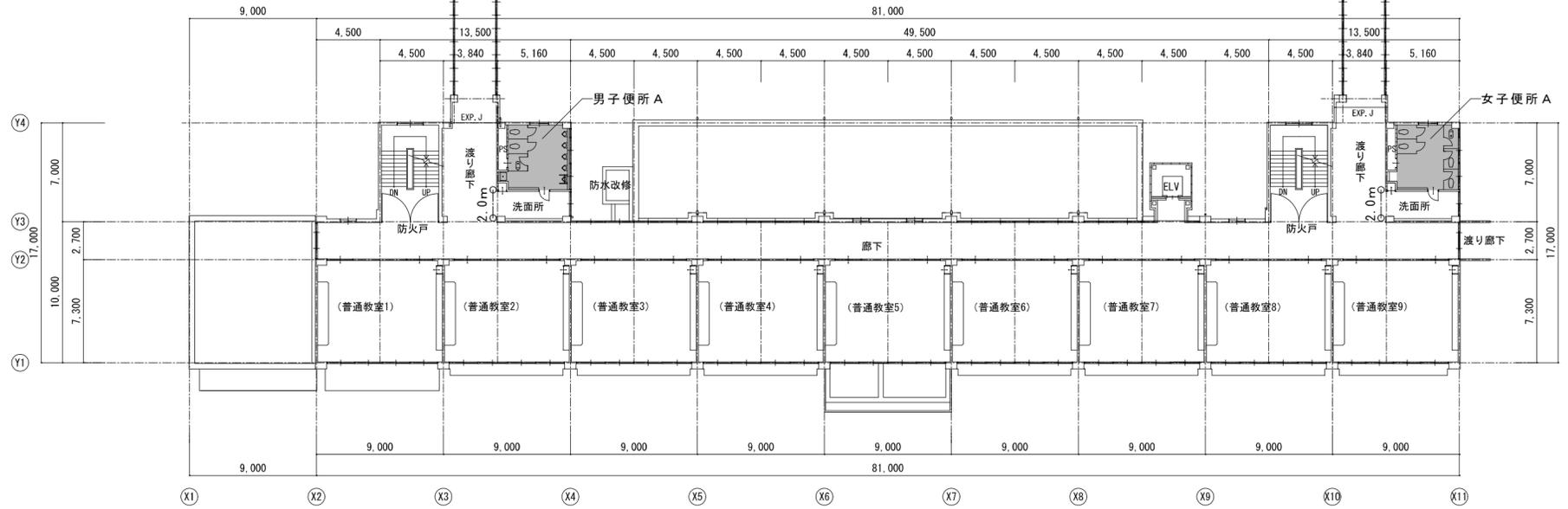
第3棟：普通教室棟



第2棟：特別教室棟



第1棟：管理・普通教室棟



【凡例】

- カラーコーン（コーンバー共）
- ※ 搬出入経路については、既存部分の必要箇所、ビニールシート、合板等により適切に養生を行う

改修箇所を示す

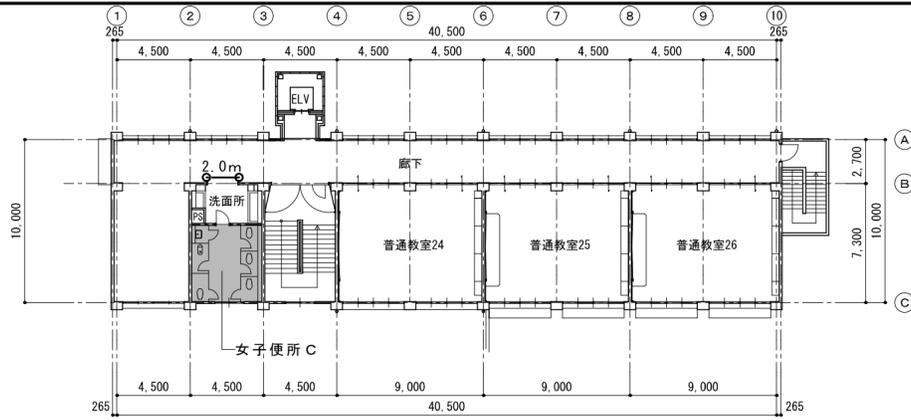
2階平面図

A2 : S = 1 / 300
A3 : S = 1 / 423

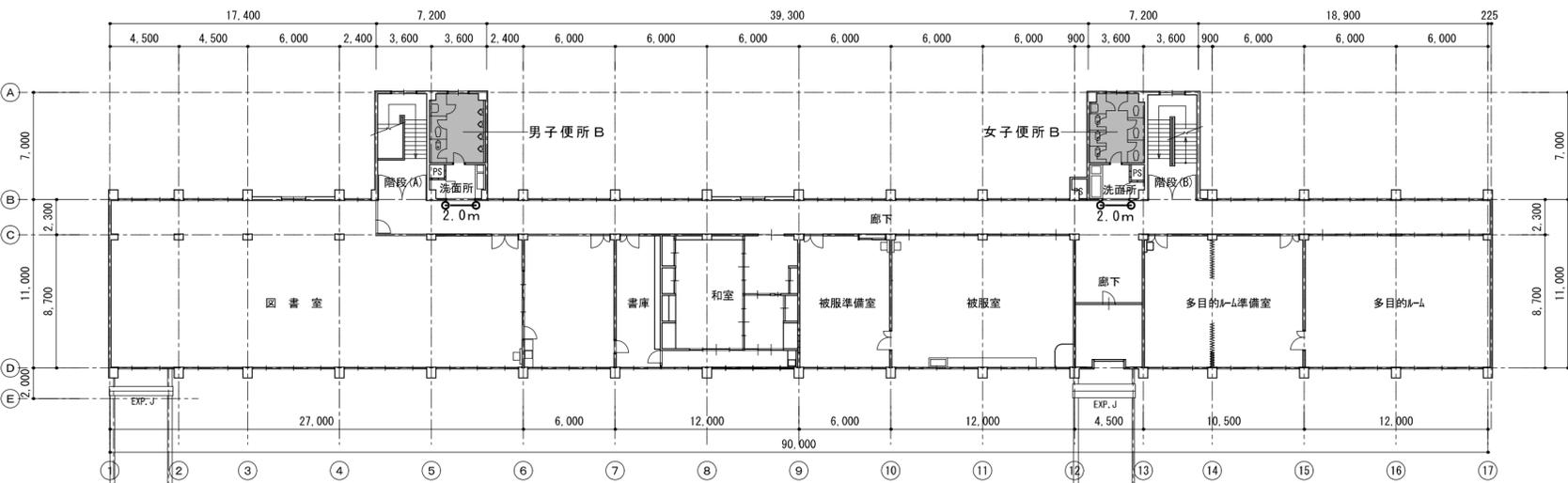
特記	工事名	桔梗が丘中学校生徒用トイレ等整備工事		
	図名	2階全体平面図	縮尺	A2 : 1/300 A3 : 1/423
	図面番号	A-10		
	1級建築士事務所	登録(三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp		
	承認		管理建築士	
	図面提出日	2024/03/22		
	1級	256630号	萱室 敬司	



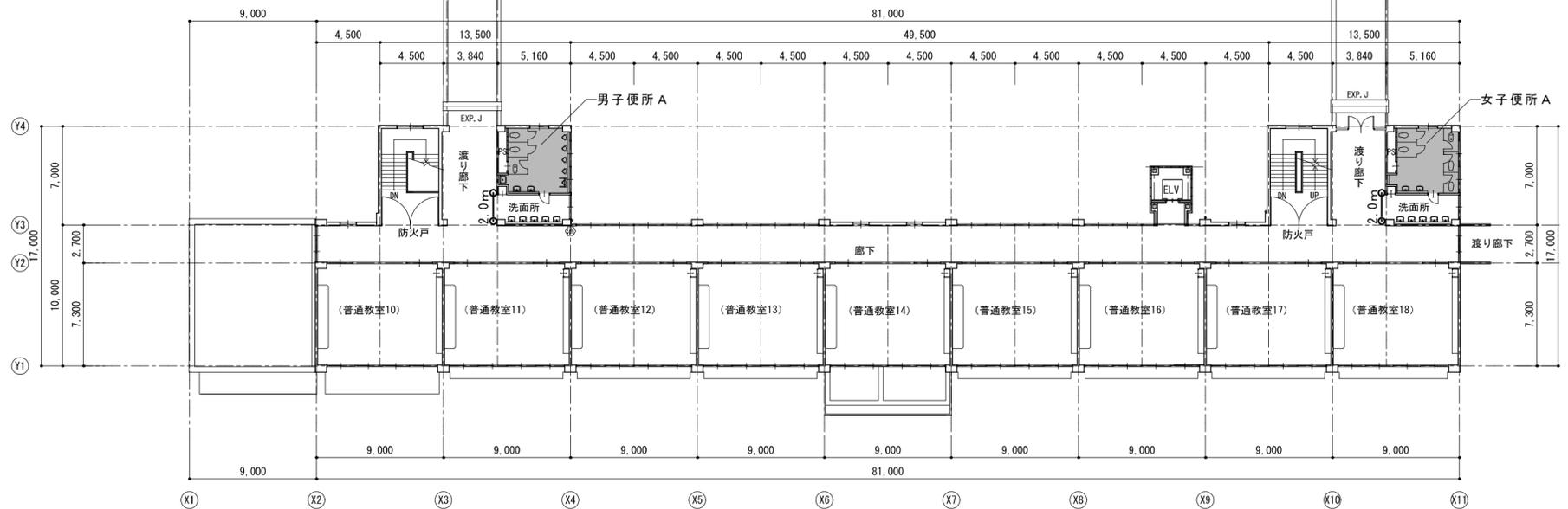
第3棟：普通教室棟



第2棟：特別教室棟



第1棟：管理・普通教室棟



【凡例】
●—● カラーコーン（コーンバー共）
※ 搬出入経路については
既存部分の必要箇所、ビニールシート、
合板等により適切に養生を行う

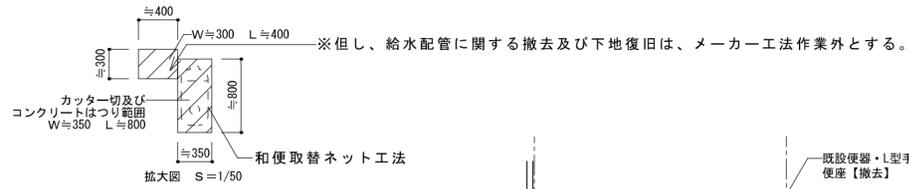
改修箇所を示す

3階平面図 A2 : S = 1 / 300
A3 : S = 1 / 423

特記	工事名	桔梗が丘中学校生徒用トイレ等整備工事			1級建築士事務所 登録(三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	承認 田中 西尾 安井 1級 256630号 萱室 敬司	管理建築士 甲
	図名	3階全体平面図	縮尺 A2 : 1/300 A3 : 1/423	図面番号 A-11			



第1棟 1階男女便所A	A2 : S=1/100
現況	A3 : S=1/141

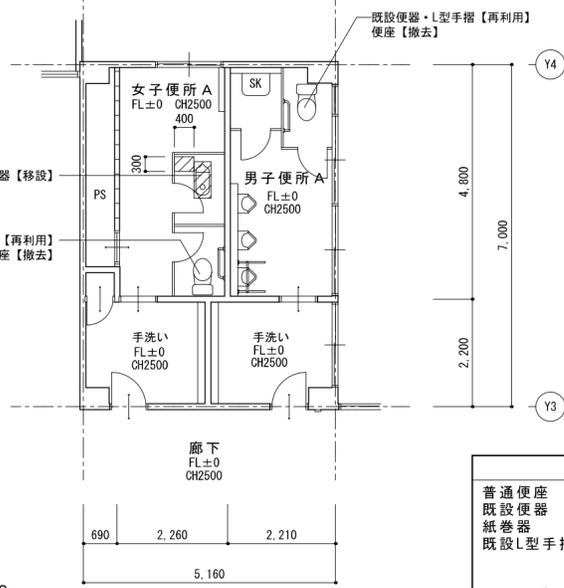


- 既設床撤去**
- 長尺塩ビシート貼 カッター切り
 - 下地モルタル 厚30
 - 軽量コンクリート 厚20
 - はつり
- 設備工事

床撤去範囲を示す

- 女子便所A**
- 和風便器 1カ所撤去
 - 普通便座 1カ所撤去
 - 既設便器 1カ所再利用
 - 紙巻器 2カ所再利用
 - 既設L型手摺 1カ所再利用
- 設備工事
- トイレブース 改修
 - ドア反転 1カ所

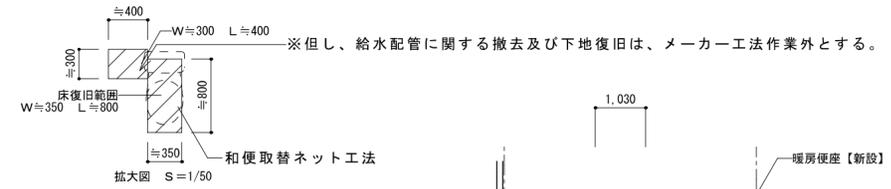
既設ブース（改修）
 ポリエステル化粧板フラッシュパネル 厚40
 脚金物 H60（ステンレス製）
 ドアエッジ、戸当たりエッジ、笠木：アルミ製
 戸当たり金具、スライドラッチ、マルチラバトリヒンジ
 ブース：H1900、扉：H1840



- 男子便所A**
- 普通便座 1カ所撤去
 - 既設便器 1カ所再利用
 - 紙巻器 1カ所再利用
 - 既設L型手摺 1カ所再利用
- 設備工事
- トイレブース 再利用

トイレブース 再利用

第1棟 1階男女便所A	A2 : S=1/100
改修後	A3 : S=1/141

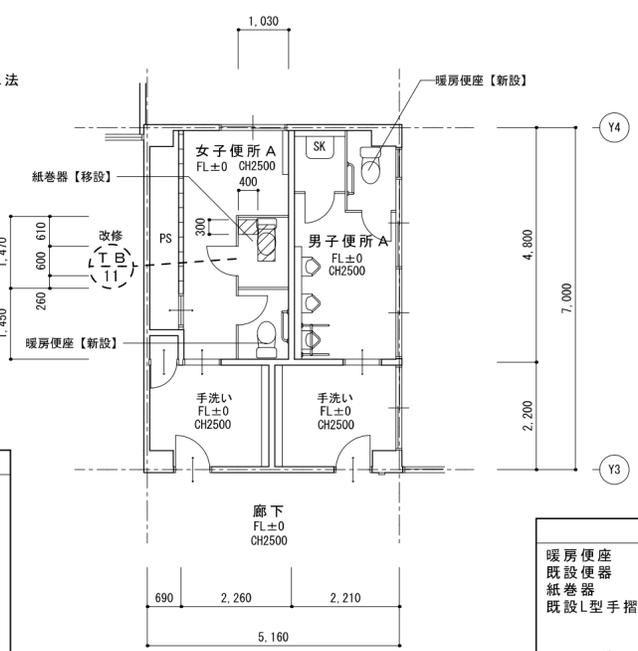


- 床復旧**
- 長尺塩ビシート貼 厚2.0
 - モルタル下地 厚50 金ゴテ押え
 - アラミド繊維ネット
 - ワイヤーメッシュ φ6×150角
- 設備工事

床復旧範囲を示す

- 女子便所A**
- 洋風便器 1カ所新設（暖房便座付）
 - 暖房便座 1カ所新設
 - 既設便器 1カ所再利用
 - 紙巻器 2カ所再利用
 - 既設L型手摺 1カ所再利用
- 設備工事
- トイレブース 改修
 - ドア反転 1カ所付替え

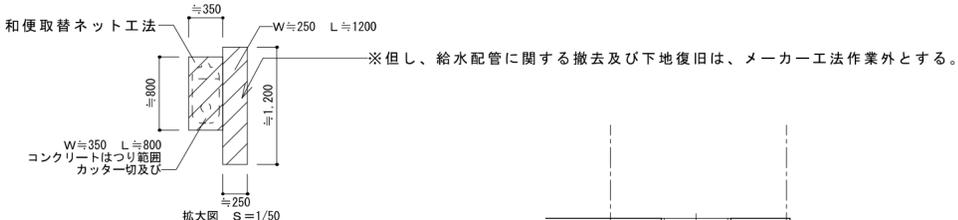
トイレブース 改修



- 男子便所A**
- 暖房便座 1カ所新設
 - 既設便器 1カ所再利用
 - 紙巻器 1カ所再利用
 - 既設L型手摺 1カ所再利用
- 設備工事
- トイレブース 再利用

トイレブース 再利用

第2棟 1階男子便所B	A2 : S=1/100
現況	A3 : S=1/141

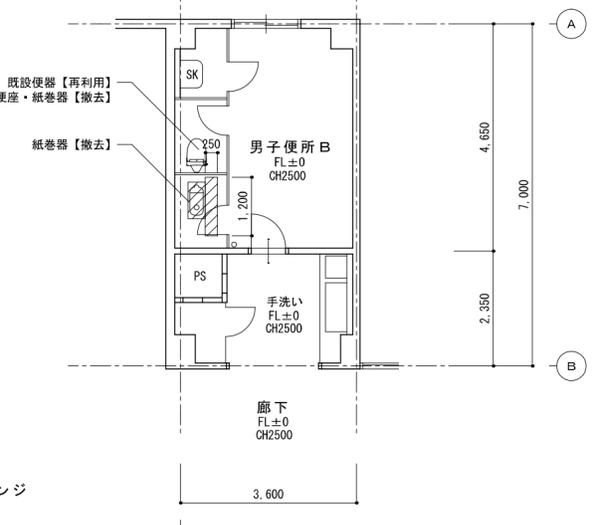


- 既設床撤去**
- 長尺塩ビシート貼 カッター切り
 - 下地モルタル 厚30
 - 軽量コンクリート 厚20
 - はつり
- 設備工事

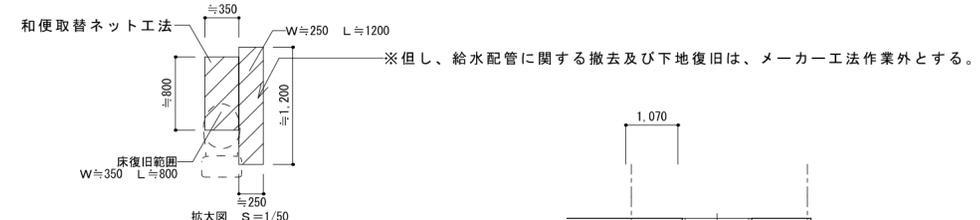
床撤去範囲を示す

- 男子便所B**
- 和風便器 1カ所撤去
 - 普通便座 1カ所撤去
 - 既設便器 1カ所再利用
 - 紙巻器 2カ所撤去
- 設備工事
- トイレブース 改修

既設ブース（改修）
 ポリエステル化粧板フラッシュパネル 厚40
 巾木タイプ（ステンレス製）
 ドアエッジ、戸当たりエッジ、笠木：アルミ製
 戸当たり金具、スライドラッチ、マルチラバトリヒンジ
 ブース：H1900、扉：H1840



第2棟 1階男子便所B	A2 : S=1/100
改修後	A3 : S=1/141

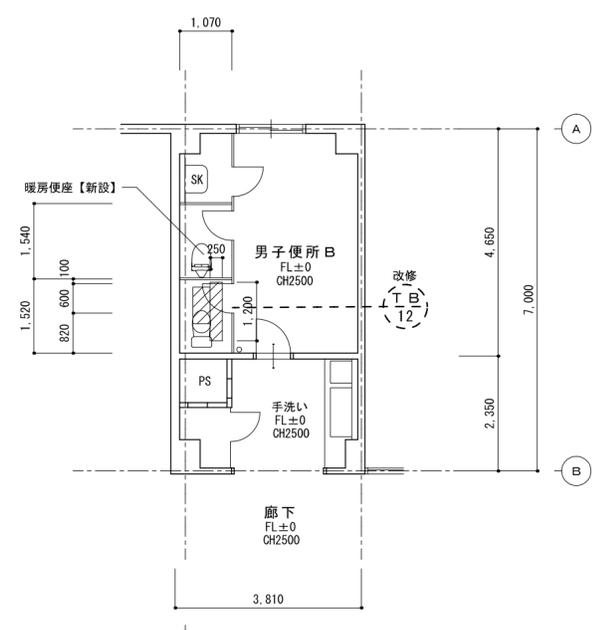


- 床復旧**
- 長尺塩ビシート貼 厚2.0
 - モルタル下地 厚50 金ゴテ押え
 - アラミド繊維ネット
 - ワイヤーメッシュ φ6×150角
- 設備工事

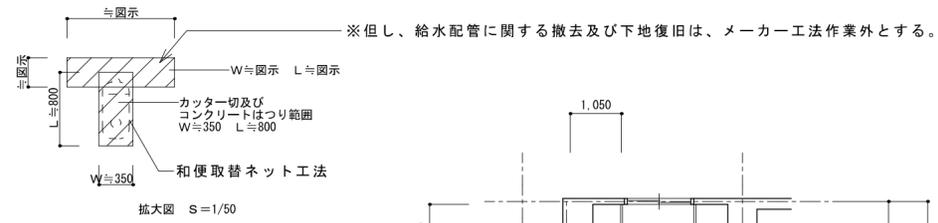
床復旧範囲を示す

- 男子便所B**
- 洋風便器 1カ所新設（暖房便座付）
 - 暖房便座 1カ所新設
 - 既設便器 1カ所再利用
 - 2連紙巻器 2カ所新設
- 設備工事
- トイレブース 改修

トイレブース 改修

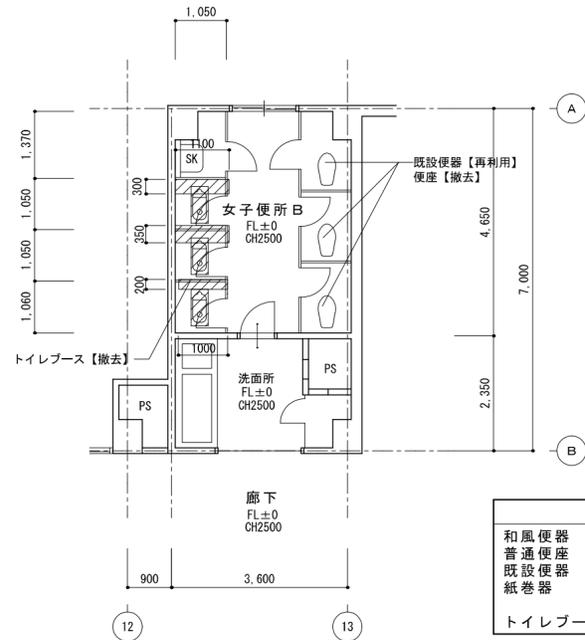


第2棟 1階女子便所B	A2 : S = 1 / 100
現況	A3 : S = 1 / 141



既設床撤去	
長尺塩ビシート貼	カッター切り
下地モルタル	厚30
軽量コンクリート	厚20
はつり	

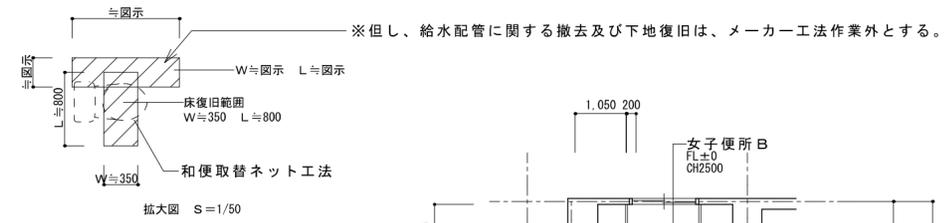
床撤去範囲を示す



女子便所B	
和風便器	3カ所撤去
普通便座	3カ所撤去
既設便器	3カ所再利用
紙巻器	6カ所撤去
トイレブース	和風便器側撤去

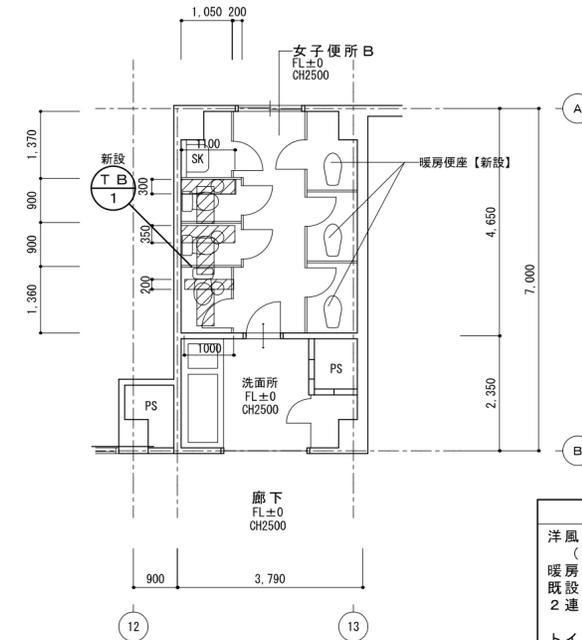
既設ブース
 ポリエステル化粧板フラッシュパネル 厚40
 巾木タイプ (ステンレス製)
 ドアエッジ、戸当たりエッジ、笠木: アルミ製
 戸当り金具、スライドラッチ、マルチラバトリヒンジ
 ブース: H1900、扉: H1840

第2棟 1階女子便所B	A2 : S = 1 / 100
改修後	A3 : S = 1 / 141



床復旧	
長尺塩ビシート貼	厚2.0
モルタル下地	厚50
アラミド繊維ネット	金ゴテ押え
ワイヤーメッシュ	φ6×150角

床復旧範囲を示す



女子便所B	
洋風便器	3カ所新設
(暖房便座付)	
暖房便座	3カ所新設
既設便器	3カ所再利用
2連紙巻器	6カ所新設
トイレブース	洋風便器側再利用
トイレブース	和風便器側新設

特記	・ 再利用は現況のままとする	工事名	桔梗が丘中学校生徒用トイレ等整備工事			 1級建築士事務所 登録(三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	承認		管理建築士	1級 256630号	印	
図名	第2棟1階女子便所B平面図(2) 現況・改修後	縮尺	A2 : 1/100 A3 : 1/141	図面番号	A-13		図面提出日	2024/03/22	監査	菅室 敬司		

第1棟 2階男子便所A	A2 : S = 1 / 100
現況	A3 : S = 1 / 141

拡大図 S=1/50
 カッター切及び
 コンクリートはつり範囲
 W≒350 L≒800

拡大図 S=1/50

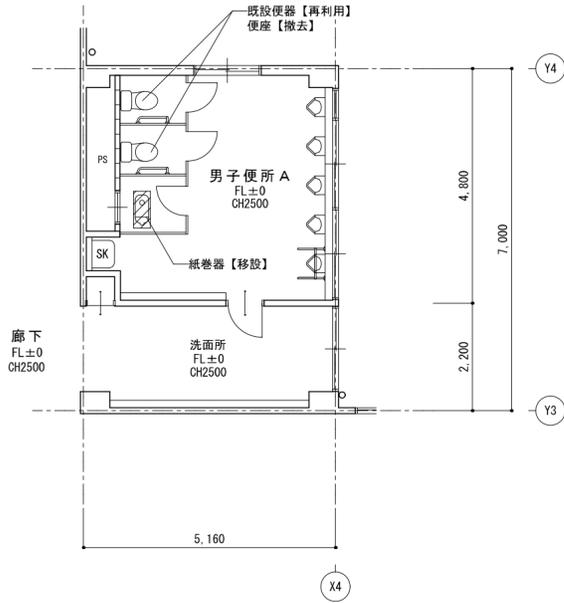
既設床撤去
 長尺塩ビシート貼 カッター切り
 下地モルタル
 軽量コンクリート 厚150
 スラブコンクリート 厚120 (鉄筋共)
 はつり

床撤去範囲を示す

男子便所 A

和風便器	1カ所撤去	設備 工事
普通便座	2カ所撤去	
既設便器	2カ所再利用	設備 工事
紙巻器	1カ所移設	
既設L型手摺	2カ所再利用	設備 工事
トイレブース	改修	
ドア反転	1カ所	

既設ブース (改修)
 ポリエステル化粧合板フラッシュパネル 厚40
 脚金物 H60 (ステンレス製)
 ドアエッジ、戸当たりエッジ、笠木: アルミ製
 戸当り金具、スライドラッチ、マルチラバトリヒンジ
 ブース: H1900、扉: H1840



第1棟 2階男子便所A	A2 : S = 1 / 100
改修後	A3 : S = 1 / 141

床復旧範囲
 W≒350 L≒800

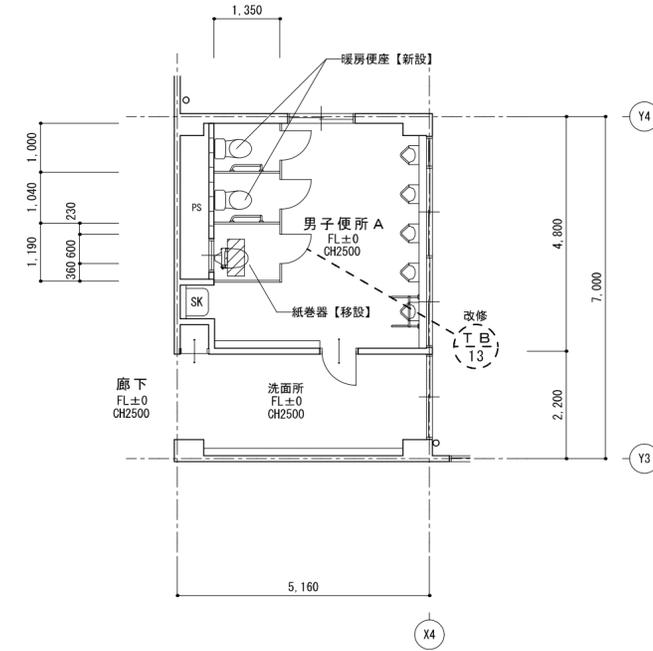
拡大図 S=1/50

床復旧
 長尺塩ビシート貼 厚2.0
 モルタル下地 金ゴテ押え 厚30
 軽量コンクリート (18N-15S) 厚150
 コンクリート (21N-15S) 厚120
 4周差筋アンカー (D10@400 L450)
 ワイヤーマッシュ φ6×150角

床復旧範囲を示す

男子便所 A

洋風便器	1カ所新設	設備 工事
暖房便座 (暖房便座付)	2カ所新設	
既設便器	2カ所再利用	設備 工事
紙巻器	1カ所移設	
既設L型手摺	2カ所再利用	設備 工事
トイレブース	改修	
ドア反転	1カ所	
金物	付替え	



第1棟 2階女子便所A	A2 : S = 1 / 100
現況	A3 : S = 1 / 141

拡大図 S=1/50
 カッター切及び
 コンクリートはつり範囲
 W≒350 L≒800

拡大図 S=1/50

既設床撤去
 長尺塩ビシート貼 カッター切り
 下地モルタル
 軽量コンクリート 厚150
 スラブコンクリート 厚120 (鉄筋共)
 はつり

床撤去範囲を示す

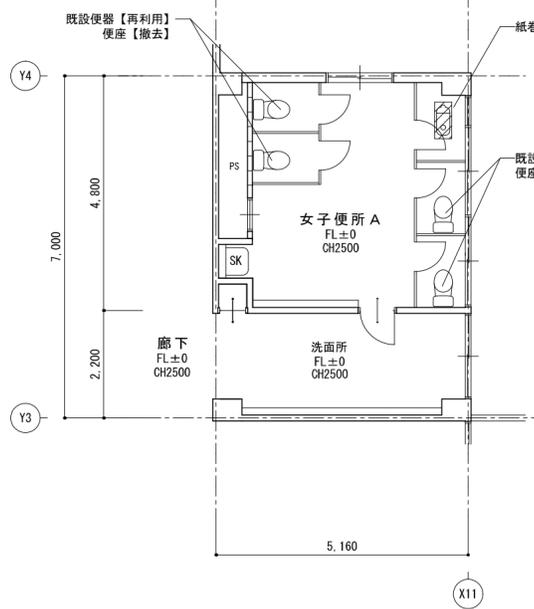
女子便所 A

和風便器	1カ所撤去	設備 工事
普通便座	4カ所撤去	
既設便器	4カ所再利用	設備 工事
紙巻器	1カ所移設	
既設L型手摺	4カ所再利用	設備 工事
トイレブース	改修	
ドア反転	1カ所	

女子便所 A

和風便器	1カ所撤去	設備 工事
普通便座	4カ所撤去	
既設便器	4カ所再利用	設備 工事
紙巻器	1カ所移設	
既設L型手摺	4カ所再利用	設備 工事
トイレブース	改修	
ドア反転	1カ所	

既設ブース (改修)
 ポリエステル化粧合板フラッシュパネル 厚40
 脚金物 H60 (ステンレス製)
 ドアエッジ、戸当たりエッジ、笠木: アルミ製
 戸当り金具、スライドラッチ、マルチラバトリヒンジ
 ブース: H1900、扉: H1840



第1棟 2階女子便所A	A2 : S = 1 / 100
改修後	A3 : S = 1 / 141

床復旧範囲
 W≒350 L≒800

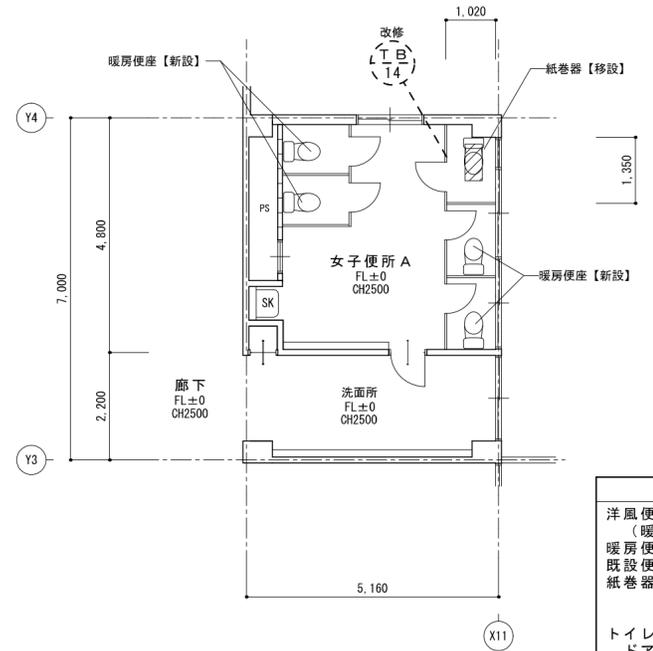
拡大図 S=1/50

床復旧
 長尺塩ビシート貼 厚2.0
 モルタル下地 金ゴテ押え 厚30
 軽量コンクリート (18N-15S) 厚150
 コンクリート (21N-15S) 厚120
 4周差筋アンカー (D10@400 L450)
 ワイヤーマッシュ φ6×150角

床復旧範囲を示す

女子便所 A

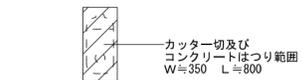
洋風便器	1カ所新設	設備 工事
暖房便座 (暖房便座付)	4カ所新設	
既設便器	4カ所再利用	設備 工事
紙巻器	1カ所移設	
既設L型手摺	4カ所再利用	設備 工事
トイレブース	改修	
ドア反転	1カ所	
金物	付替え	



特記	・ 再利用は現況のままとする	工事名	桔梗が丘中学校生徒用トイレ等整備工事			1級建築士事務所 登録(三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	承認	田中 西尾 安井	管理建築士	1級 256630号	印	菅室 敬司
図名	第1棟 2階男女便所A平面図 (1)	縮尺	A2 : 1/100 A3 : 1/141	図面番号	A-14	図面提出日	2024/03/22					
	現況・改修後											



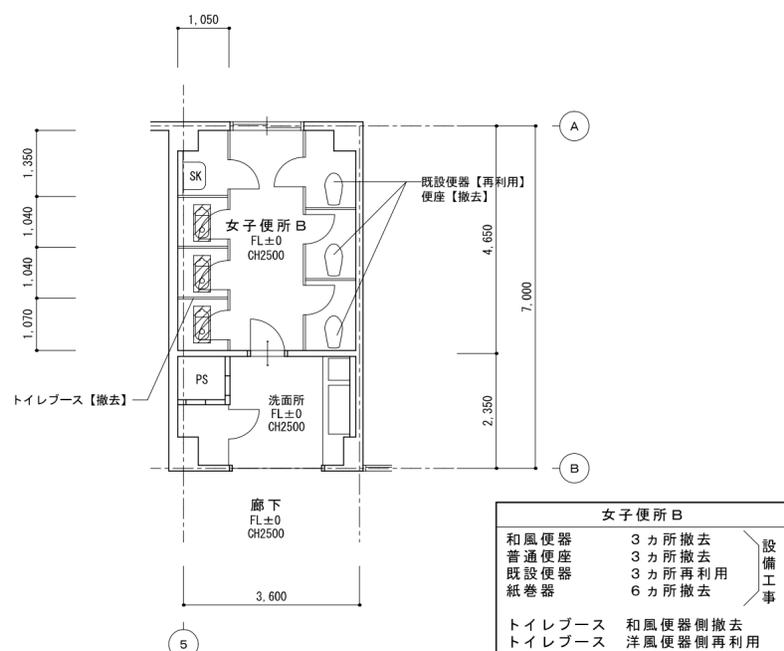
第2棟 2階女子便所B 現況	A2 : S = 1 / 100 A3 : S = 1 / 141
-------------------	--------------------------------------



拡大図 S=1/50

既設床撤去	
長尺塩ビシート貼	カッター切り
下地モルタル	
軽量コンクリート	厚150
スラブコンクリート	厚120 (鉄筋共はつり)

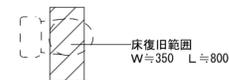
床撤去範囲を示す



女子便所B	
和風便器	3カ所撤去
普通便座	3カ所撤去
既設便器	3カ所再利用
紙巻器	6カ所撤去
トイレブース	和風便器側撤去
トイレブース	洋風便器側再利用

既設ブース (改修)
ポリエステル化粧板フラッシュパネル 厚40
巾木タイプ (ステンレス製)
ドアエッジ、戸当たりエッジ、笠木: アルミ製
戸当り金具、スライドラッチ、マルチラバトリヒンジ
ブース: H1900、扉: H1840

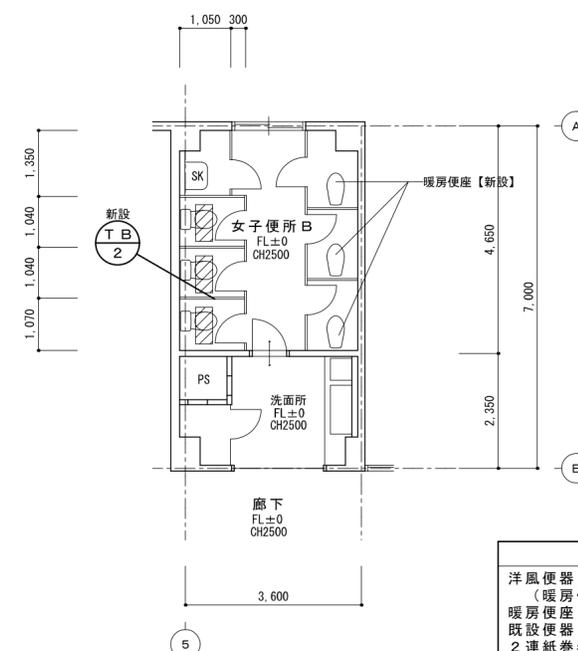
第2棟 2階女子便所B 改修後	A2 : S = 1 / 100 A3 : S = 1 / 141
--------------------	--------------------------------------



拡大図 S=1/50

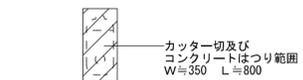
床復旧	
長尺塩ビシート貼	厚2.0
モルタル下地	金ゴテ押え 厚30
軽量コンクリート (18N-15S)	厚150
コンクリート (21N-15S)	厚120
4周差筋アンカー (D10@400 L450)	
ワイヤーメッシュ	φ6×150角

床復旧範囲を示す



女子便所B	
洋風便器 (暖房便座付)	3カ所新設
暖房便座	3カ所新設
既設便器	3カ所再利用
2連紙巻器	6カ所新設
トイレブース	和風便器側新設
トイレブース	洋風便器側再利用

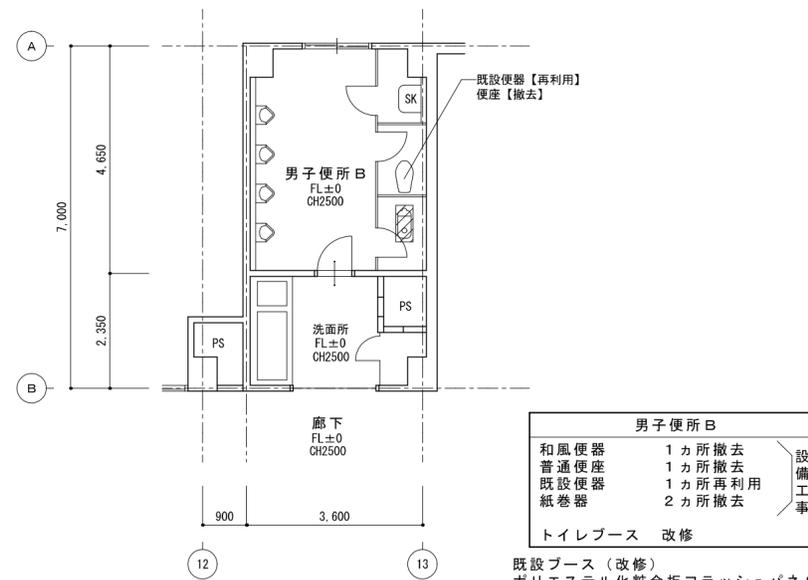
第2棟 2階男子便所B 現況	A2 : S = 1 / 100 A3 : S = 1 / 141
-------------------	--------------------------------------



拡大図 S=1/50

既設床撤去	
長尺塩ビシート貼	カッター切り
下地モルタル	
軽量コンクリート	厚150
スラブコンクリート	厚120 (鉄筋共はつり)

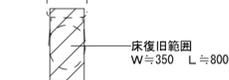
床撤去範囲を示す



男子便所B	
和風便器	1カ所撤去
普通便座	1カ所撤去
既設便器	1カ所再利用
紙巻器	2カ所撤去
トイレブース	改修

既設ブース (改修)
ポリエステル化粧板フラッシュパネル 厚40
巾木タイプ (ステンレス製)
ドアエッジ、戸当たりエッジ、笠木: アルミ製
戸当り金具、スライドラッチ、マルチラバトリヒンジ
ブース: H1900、扉: H1840

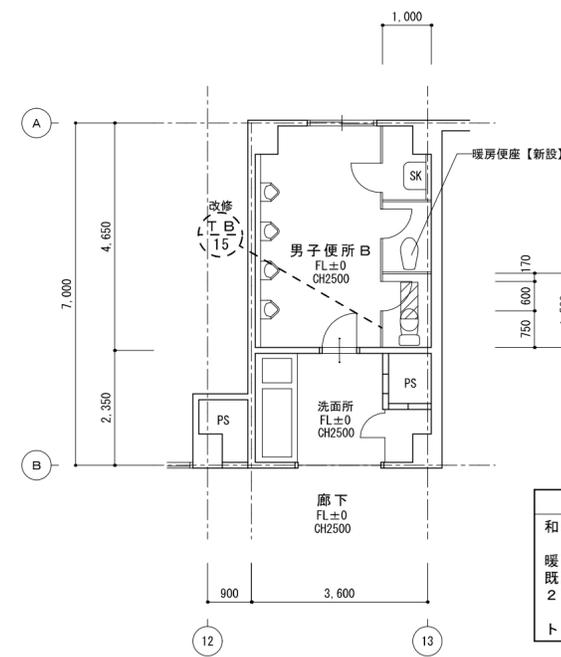
第2棟 2階男子便所B 改修後	A2 : S = 1 / 100 A3 : S = 1 / 141
--------------------	--------------------------------------



拡大図 S=1/50

床復旧	
長尺塩ビシート貼	厚2.0
モルタル下地	金ゴテ押え 厚30
軽量コンクリート (18N-15S)	厚150
コンクリート (21N-15S)	厚120
4周差筋アンカー (D10@400 L450)	
ワイヤーメッシュ	φ6×150角

床復旧範囲を示す

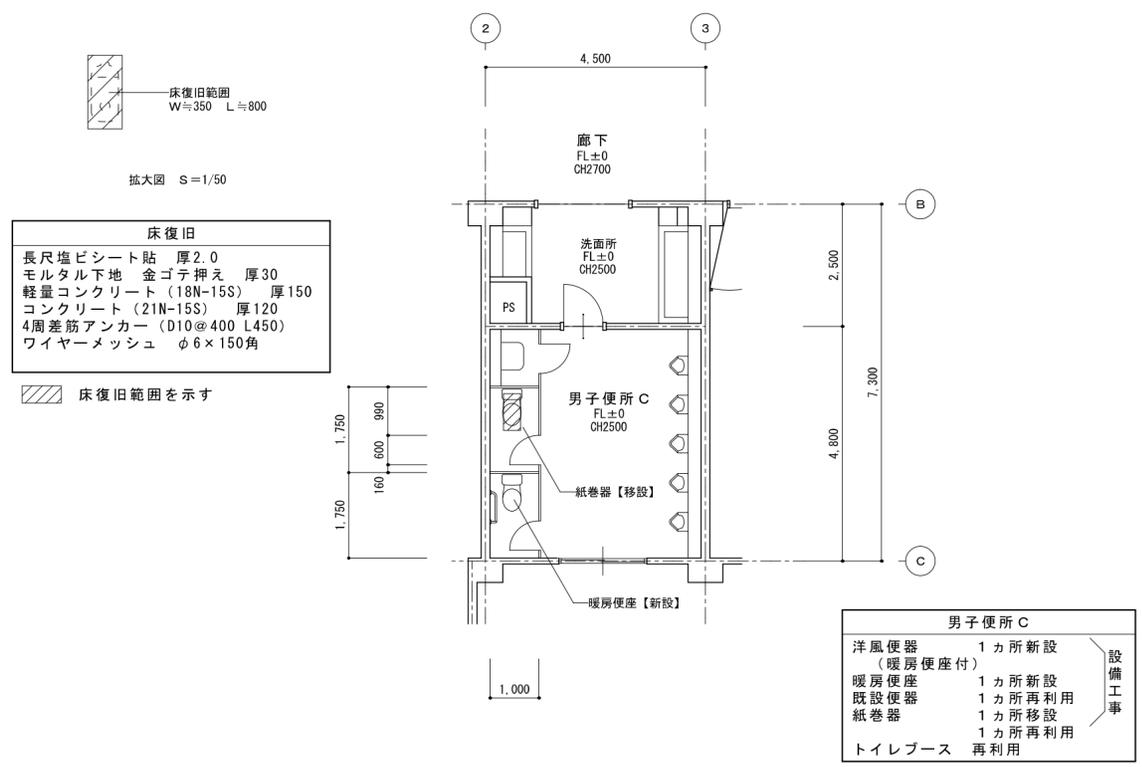
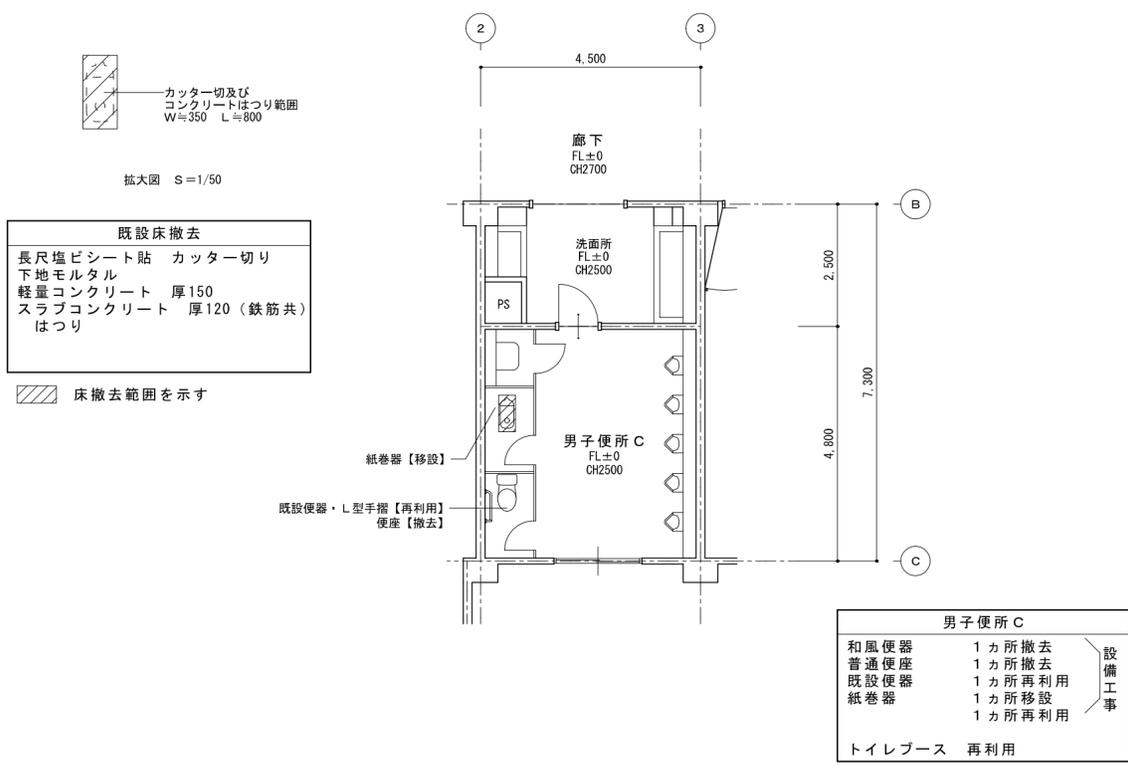


男子便所B	
和風便器 (暖房便座付)	1カ所新設
暖房便座	1カ所新設
既設便器	1カ所再利用
2連紙巻器	2カ所新設
トイレブース	改修

特記	・ 再利用は現況のままとする	工事名 桔梗が丘中学校生徒用トイレ等整備工事	図名 第2棟2階男女便所B平面図(2) 現況・改修後	縮尺 A2 : 1/100 A3 : 1/141	図面番号 A-15	 白鳳アーキテック 株式会社	1級建築士事務所 登録(三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	承認	管理建築士	印
	 田中 西尾 安井							1級 256630号 萱室 敬司	 萱室	
								図面提出日	2024/03/22	

第3棟 2階男子便所C	A2 : S = 1 / 100
現況	A3 : S = 1 / 141

第3棟 2階男子便所C	A2 : S = 1 / 100
改修後	A3 : S = 1 / 141



特記	・ 再利用は現況のままとする	工事名	桔梗が丘中学校生徒用トイレ等整備工事			1級建築士事務所 登録(三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	承認	田中 西尾 安井	管理建築士	1級 256630号	印	萱室 敬司
図名	第3棟2階男子便所C平面図(3)	縮尺	A2 : 1/100 A3 : 1/141	図面番号	A-16	図面提出日	2024/03/22					
	現況・改修後											



第1棟 3階男子便所A	A2 : S = 1 / 100
現況	A3 : S = 1 / 141


 カッター切及び
 コンクリートはつり範囲
 W≒350 L≒800

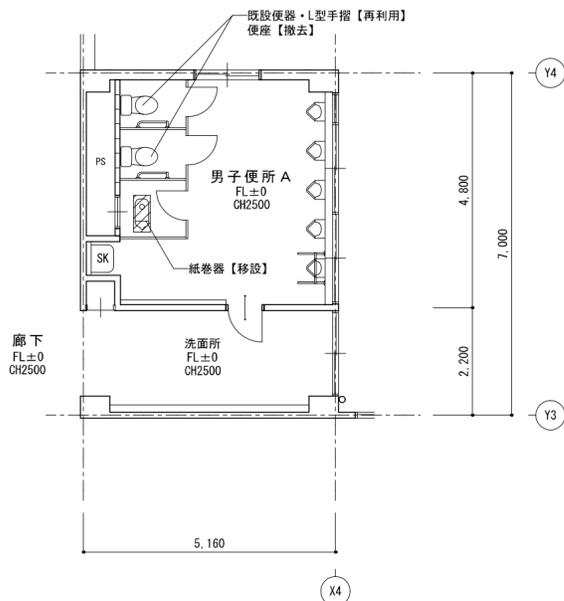
拡大図 S=1/50

既設床撤去
 長尺塩ビシート貼 カッター切り
 下地モルタル
 軽量コンクリート 厚150
 スラブコンクリート 厚120 (鉄筋共)
 はつり

 床撤去範囲を示す

男子便所 A
 和風便器 1カ所撤去
 普通便座 2カ所撤去
 既設便器 2カ所再利用
 紙巻器 1カ所移設
 既設L型手摺 2カ所再利用
 トイレブース 改修
 ドア反転 1カ所

既設ブース (改修)
 ポリエステル化粧合板フラッシュパネル 厚40
 脚金物 H60 (ステンレス製)
 ドアエッジ、戸当たりエッジ、笠木: アルミ製
 戸当り金具、スライドラッチ、マルチラバトリヒンジ
 ブース: H1900、扉: H1840



第1棟 3階男子便所A	A2 : S = 1 / 100
改修後	A3 : S = 1 / 141

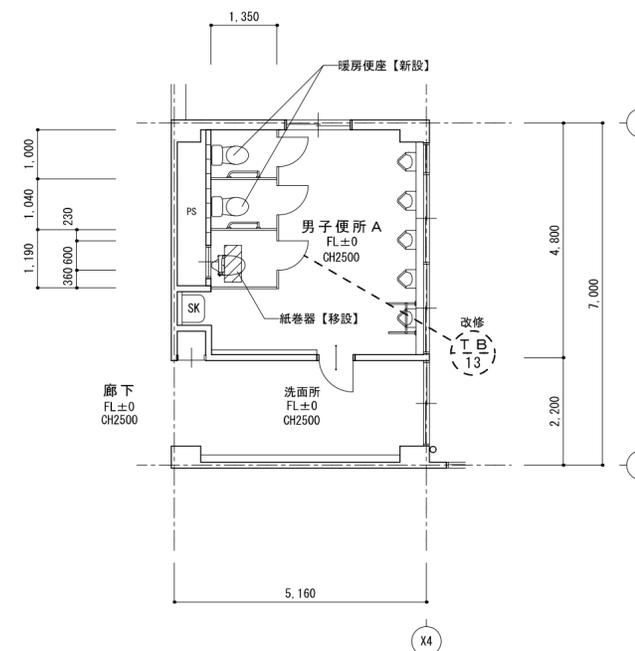

 床復旧範囲
 W≒350 L≒800

拡大図 S=1/50

床復旧
 長尺塩ビシート貼 厚2.0
 モルタル下地 金ゴテ押え 厚30
 軽量コンクリート (18N-15S) 厚150
 コンクリート (21N-15S) 厚120
 4周差筋アンカー (D10@400 L450)
 ワイヤーマッシュ φ6×150角

 床復旧範囲を示す

男子便所 A
 洋風便器 1カ所新設
 (暖房便座付)
 暖房便座 2カ所新設
 既設便器 2カ所再利用
 紙巻器 1カ所移設
 既設L型手摺 2カ所再利用
 トイレブース 改修
 ドア反転 1カ所
 金物 付替え



第1棟 3階女子便所A	A2 : S = 1 / 100
現況	A3 : S = 1 / 141


 カッター切及び
 コンクリートはつり範囲
 W≒350 L≒800

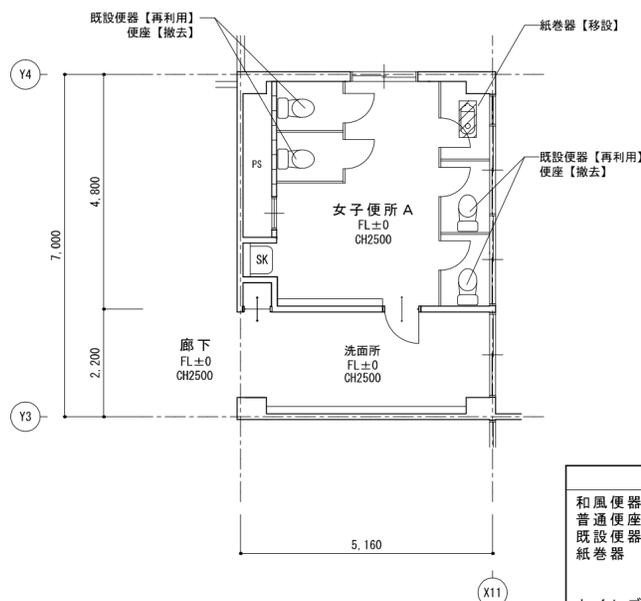
拡大図 S=1/50

既設床撤去
 長尺塩ビシート貼 カッター切り
 下地モルタル
 軽量コンクリート 厚150
 スラブコンクリート 厚120 (鉄筋共)
 はつり

 床撤去範囲を示す

女子便所 A
 和風便器 1カ所撤去
 普通便座 4カ所撤去
 既設便器 4カ所再利用
 紙巻器 1カ所移設
 既設L型手摺 4カ所再利用
 トイレブース 改修
 ドア反転 1カ所

既設ブース (改修)
 ポリエステル化粧合板フラッシュパネル 厚40
 中木タイプ (ステンレス製)
 ドアエッジ、戸当たりエッジ、笠木: アルミ製
 戸当り金具、スライドラッチ、マルチラバトリヒンジ
 ブース: H1900、扉: H1840



第1棟 3階女子便所A	A2 : S = 1 / 100
改修後	A3 : S = 1 / 141

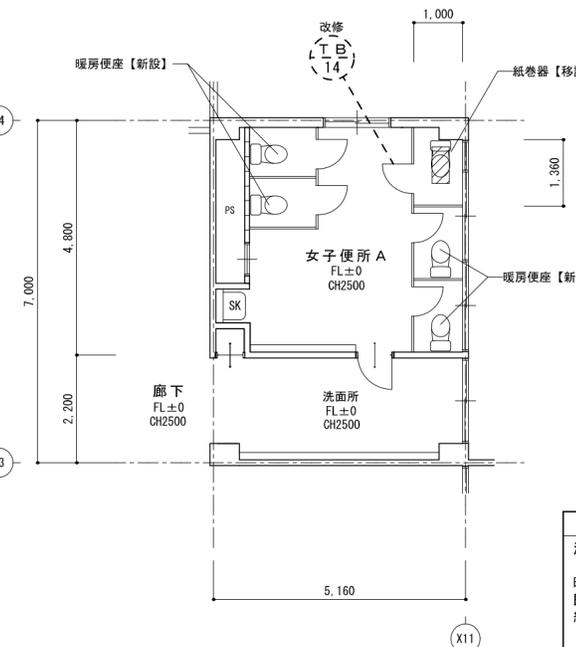

 床復旧範囲
 W≒350 L≒800

拡大図 S=1/50

床復旧
 長尺塩ビシート貼 厚2.0
 モルタル下地 金ゴテ押え 厚30
 軽量コンクリート (18N-15S) 厚150
 コンクリート (21N-15S) 厚120
 4周差筋アンカー (D10@400 L450)
 ワイヤーマッシュ φ6×150角

 床復旧範囲を示す

女子便所 A
 洋風便器 1カ所新設
 (暖房便座付)
 暖房便座 4カ所新設
 既設便器 4カ所再利用
 紙巻器 1カ所移設
 既設L型手摺 4カ所再利用
 トイレブース 改修
 ドア反転 1カ所
 金物 付替え



特記 ・ 再利用は現況のままとする

工事名 桔梗が丘中学校生徒用トイレ等整備工事

図名 第1棟3階男女便所A平面図(1)
現況・改修後

縮尺 A2 : 1/100
A3 : 1/141

図面番号 A-17

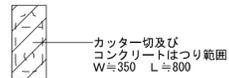

 白鳳アーキテック 株式会社

1級建築士事務所 登録(三重1-1987号)
 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地
 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067
 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp

承認

 管理建築士 甲
 1級 256630号
 監査 教司
 図面提出日 2024/03/22

第2棟 3階男子便所B	A2 : S = 1 / 100
現況	A3 : S = 1 / 141



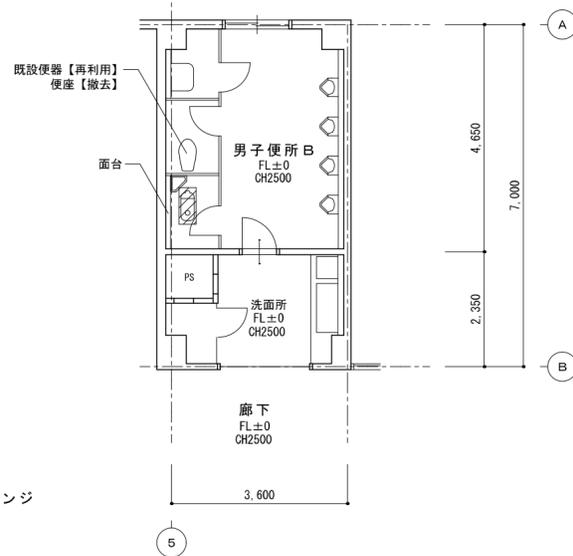
拡大図 S=1/50

- 既設床撤去**
- 長尺塩ビシート貼 カッター切り
 - 下地モルタル
 - 軽量コンクリート 厚150
 - スラブコンクリート 厚120 (鉄筋共) はつり

床撤去範囲を示す

- 男子便所B**
- 和風便器 (タンク付) 1カ所撤去
 - 普通便座 1カ所撤去
 - 既設便器 1カ所再利用
 - 紙巻器 2カ所撤去
- 設備工事
- トイレブース 改修

既設ブース (改修)
ポリエステル化粧板フラッシュパネル 厚40
巾木タイプ (ステンレス製)
ドアエッジ、戸当たりエッジ、笠木: アルミ製
戸当り金具、スライドラッチ、マルチラバトリヒンジ
ブース: H1900、扉: H1840



第2棟 3階男子便所B	A2 : S = 1 / 100
改修後	A3 : S = 1 / 141

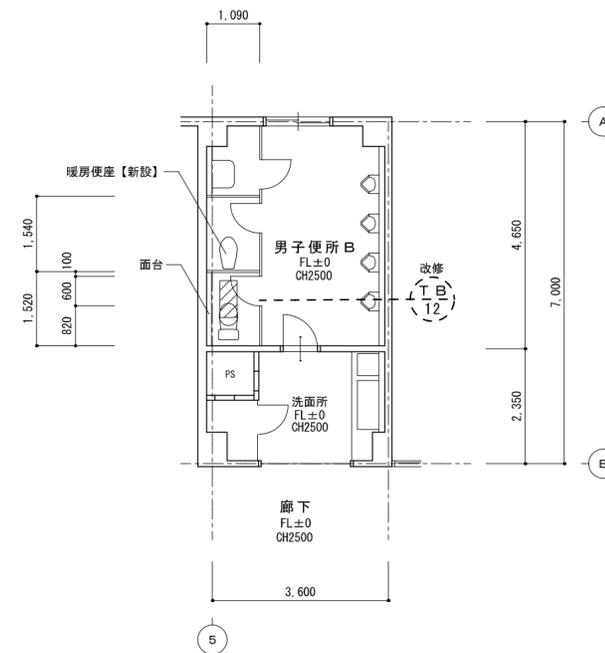


拡大図 S=1/50

- 床復旧**
- 長尺塩ビシート貼 厚2.0
 - モルタル下地 金ゴテ押え 厚30
 - 軽量コンクリート (18N-15S) 厚150
 - コンクリート (21N-15S) 厚120
 - 4周差筋アンカー (D10@400 L450)
 - ワイヤーメッシュ φ6×150角

床復旧範囲を示す

- 男子便所B**
- 洋風便器 (暖房便座付) 1カ所新設
 - 暖房便座 1カ所新設
 - 既設便器 1カ所再利用
 - 2連紙巻器 2カ所新設
- 設備工事
- トイレブース 改修



第2棟 3階女子便所B	A2 : S = 1 / 100
現況	A3 : S = 1 / 141



拡大図 S=1/50

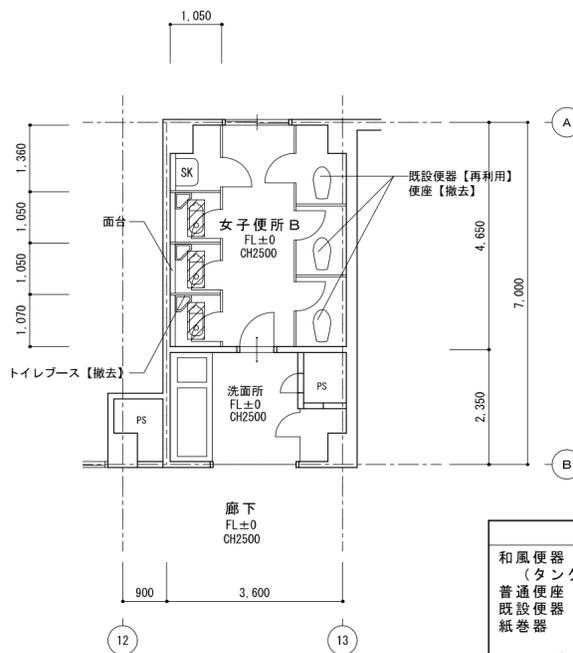
- 既設床撤去**
- 長尺塩ビシート貼 カッター切り
 - 下地モルタル
 - 軽量コンクリート 厚150
 - スラブコンクリート 厚120 (鉄筋共) はつり

床撤去範囲を示す

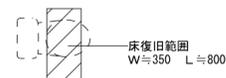
- 女子便所B**
- 和風便器 (タンク付) 3カ所撤去
 - 普通便座 3カ所撤去
 - 既設便器 3カ所再利用
 - 紙巻器 6カ所撤去
- 設備工事
- トイレブース 和風便器側撤去
トイレブース 洋風便器側再利用

- 女子便所B**
- 和風便器 (タンク付) 3カ所撤去
 - 普通便座 3カ所撤去
 - 既設便器 3カ所再利用
 - 紙巻器 6カ所撤去
- 設備工事
- トイレブース 和風便器側撤去
トイレブース 洋風便器側再利用

既設ブース (改修)
ポリエステル化粧板フラッシュパネル 厚40
巾木タイプ (ステンレス製)
ドアエッジ、戸当たりエッジ、笠木: アルミ製
戸当り金具、スライドラッチ、マルチラバトリヒンジ
ブース: H1900、扉: H1840



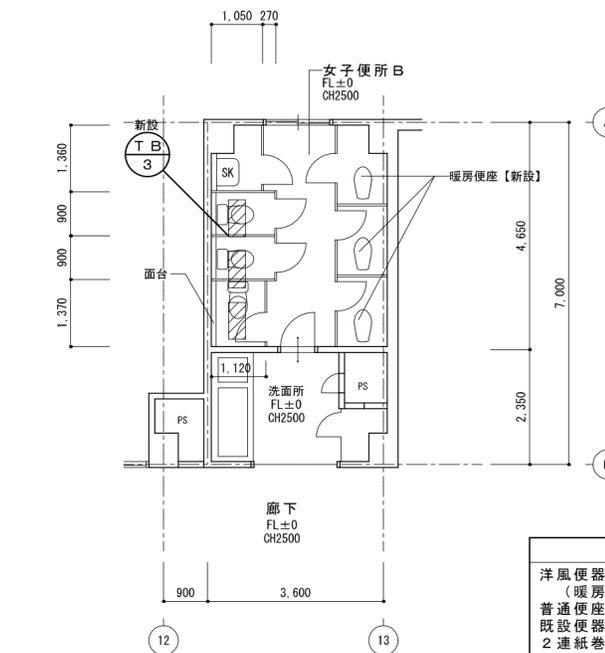
第2棟 3階女子便所B	A2 : S = 1 / 100
改修後	A3 : S = 1 / 141



拡大図 S=1/50

- 床復旧**
- 長尺塩ビシート貼 厚2.0
 - モルタル下地 金ゴテ押え 厚30
 - 軽量コンクリート (18N-15S) 厚150
 - コンクリート (21N-15S) 厚120
 - 4周差筋アンカー (D10@400 L450)
 - ワイヤーメッシュ φ6×150角

床復旧範囲を示す



- 女子便所B**
- 洋風便器 (暖房便座付) 3カ所新設
 - 普通便座 3カ所新設
 - 既設便器 3カ所再利用
 - 2連紙巻器 6カ所新設
- 設備工事
- トイレブース 和風便器側新設
トイレブース 洋風便器側再利用

特記	・ 再利用は現況のままとする	工事名	桔梗が丘中学校生徒用トイレ等整備工事		1級建築士事務所 登録 (三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	承認	田中 西尾 安井	管理建築士	1級 256630号	印	萱室
		図名	第2棟 3階男女便所B平面図 (2)	縮尺	A2 : 1/100 A3 : 1/141	図面番号	A-18	図面提出日	2024/03/22		



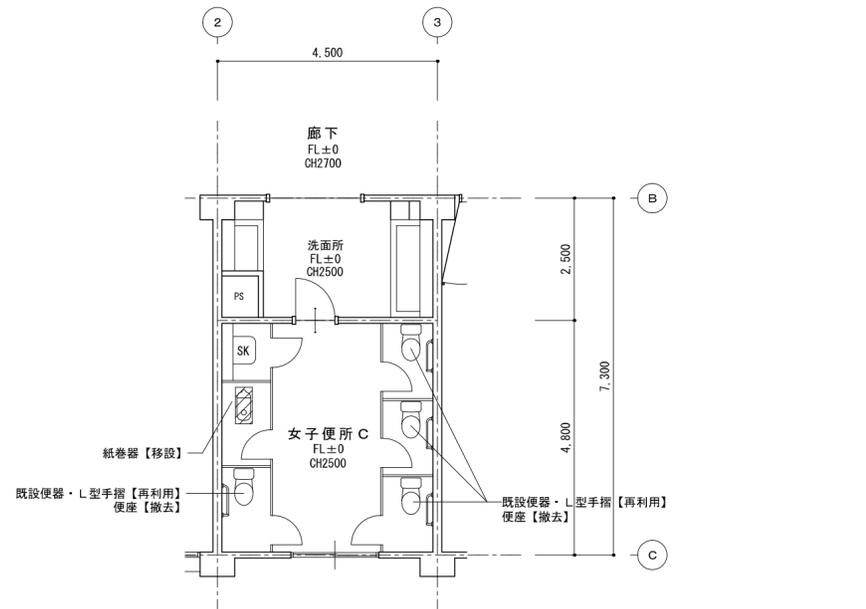
第3棟 3階女子便所C	A2 : S = 1 / 100
現況	A3 : S = 1 / 141

第3棟 3階女子便所C	A2 : S = 1 / 100
改修後	A3 : S = 1 / 141


 カッター切及び
 コンクリートはつり範囲
 W≒350 L≒800
 拡大図 S=1/50

既設床撤去
 長尺塩ビシート貼 カッター切り
 下地モルタル
 軽量コンクリート 厚150
 スラブコンクリート 厚120 (鉄筋共)
 はつり

 床撤去範囲を示す

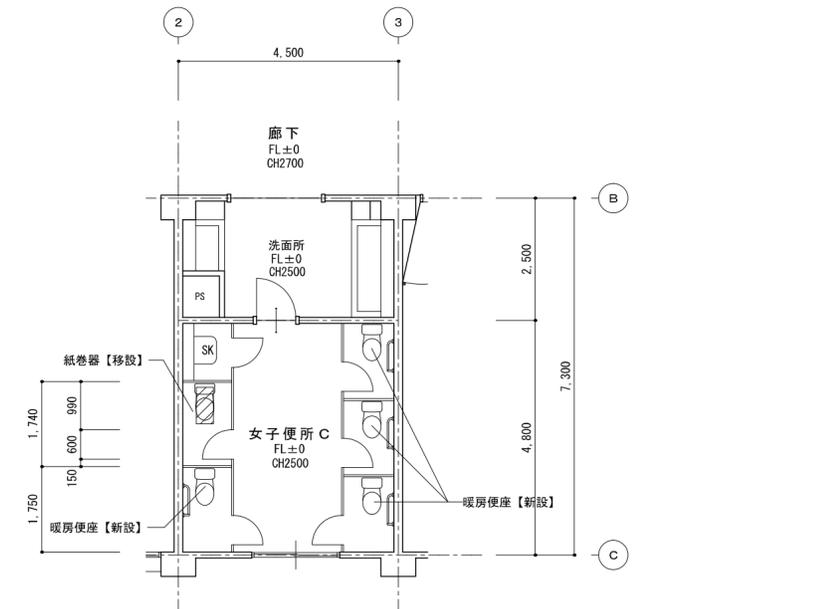


女子便所C	
和風便器	1カ所撤去
普通便座	4カ所撤去
既設便器	4カ所再利用
紙巻器	5カ所撤去
トイレブース 再利用	


 床復旧範囲
 W≒350 L≒800
 拡大図 S=1/50

床復旧
 長尺塩ビシート貼 厚2.0
 モルタル下地 金ゴテ押え 厚30
 軽量コンクリート (18N-15S) 厚150
 コンクリート (21N-15S) 厚120
 4周差筋アンカー (D10@400 L450)
 ワイヤーマッシュ φ6×150角

 床復旧範囲を示す



女子便所C	
洋風便器	1カ所新設
(暖房便座付)	
暖房便座	4カ所新設
既設便器	4カ所再利用
2連紙巻器	5カ所新設
トイレブース 再利用	

特記	・ 再利用は現況のままとする	工事名 桔梗が丘中学校生徒用トイレ等整備工事	図名 第3棟3階女子便所C平面図(3) 現況・改修後	縮尺 A2 : 1/100 A3 : 1/141	図面番号 A-19	 白鳳アーキテック 株式会社	1級建築士事務所 登録(三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	承認	管理建築士	印
								1級 256630号		
								図面提出日	2024/03/22	萱室 敬司 

建 具 表 S = 1 / 5 0

記号・数量	T B - 1	第2棟 1階 女子便所B	1	T B - 2	第2棟 2階 女子便所B	1
姿 図						
建 具	トイレブース【新設】			トイレブース【新設】		
硝 子	-			-		
備 考	ポリエステル樹脂化粧板仕上			ポリエステル樹脂化粧板仕上		
金 物	ドアエッジ・戸当りエッジ・壁レール・笠木：アルミ製、ステンレス製巾木おさまり 戸当り金具、表示付スライドラッチ、ラバトリヒンジ			ドアエッジ・戸当りエッジ・壁レール・笠木：アルミ製、ステンレス製巾木おさまり 戸当り金具、表示付スライドラッチ、ラバトリヒンジ		
見 込	40			40		
記号・数量	T B - 3	第2棟 3階 女子便所B	1			
姿 図						
建 具	トイレブース【新設】					
硝 子	-					
備 考	ポリエステル樹脂化粧板仕上					
金 物	ドアエッジ・戸当りエッジ・壁レール・笠木：アルミ製、ステンレス製巾木おさまり 戸当り金具、表示付スライドラッチ、マルチラバトリヒンジ					
見 込	40					
記号・数量	T B - 1 1	第1棟 1階 女子便所A	1	T B - 1 2	第2棟 1・3階 男子便所B	2
姿 図	<p>【現況】</p> <p>【改修後】</p>			<p>【現況】</p> <p>【改修後】</p>		
建 具	トイレブース【改修】			トイレブース【改修】		
硝 子	-			-		
備 考	ポリエステル樹脂化粧板フラッシュパネル 金具変更後のビス穴は、ビス等で穴埋めとする			ポリエステル樹脂化粧板フラッシュパネル 一部ドア及び袖パネル切断の上、撤去 一部ドア及び袖パネル新設（既設同等材）		
金 物	ドアエッジ・戸当りエッジ【撤去】、壁レール・笠木：アルミ製、脚金物 H60（ステンレス製） 戸当り金具【撤去】、表示付スライドラッチ【撤去】、マルチラバトリヒンジ【撤去】			ドアエッジ・戸当りエッジ【新設】、戸当り金具【新設】、表示付スライドラッチ【新設】、マルチラバトリヒンジ【新設】		
見 込	40			40		

建 具 表 S = 1 / 5 0

記号・数量	TB-13	第1棟 2・3階 男子便所A	2	TB-14	第1棟 2・3階 女子便所A	2		
姿 図	【現況】	【改修後】		【現況】	【改修後】			
	建 具	トイレブース【改修】		建 具	トイレブース【改修】			
	硝 子	-		硝 子	-			
	備 考	ポリエステル樹脂化粧板フラッシュパネル		備 考	ポリエステル樹脂化粧板フラッシュパネル			
金 物	ドアエッジ・戸当りエッジ【撤去】、壁レール・笠木：アルミ製、脚金物 H60（ステンレス製）戸当り金具【撤去】、表示付スライドラッチ【撤去】、マルチラバトリヒンジ【撤去】		金 物	ドアエッジ・戸当りエッジ【撤去】、壁レール・笠木：アルミ製、脚金物 H60（ステンレス製）戸当り金具【撤去】、表示付スライドラッチ【撤去】、マルチラバトリヒンジ【撤去】				
見 込	40		見 込	40				

記号・数量	TB-15	第2棟 2階 男子便所B	1			
姿 図	【現況】	【改修後】				
	建 具	トイレブース【改修】				
	硝 子	-				
	備 考	ポリエステル樹脂化粧板フラッシュパネル 一部ドア及び袖パネル切断の上、撤去		備 考	一部ドア及び袖パネル新設（既設同等材）	
金 物	ドアエッジ・戸当りエッジ・壁レール・笠木：アルミ製、巾木タイプ（ステンレス製）戸当り金具、表示付スライドラッチ、マルチラバトリヒンジ		金 物	ドアエッジ・戸当りエッジ【新設】、戸当り金具【新設】、ブースジョイント金物【新設】表示付スライドラッチ【新設】、マルチラバトリヒンジ【新設】		
見 込	40		見 込	-		

部 分 詳 細 図 S = 1 / 2 0

部分詳細図	1階 床撤去・復旧詳細図（ネット工法） S = 1 / 2 0	2-3階 床撤去・復旧詳細図 S = 1 / 2 0
部分詳細図	<p style="text-align: center;">※ 1階の和便器周り床撤去は設備工事</p>	
	現 況	改 修 後
	現 況	改 修 後

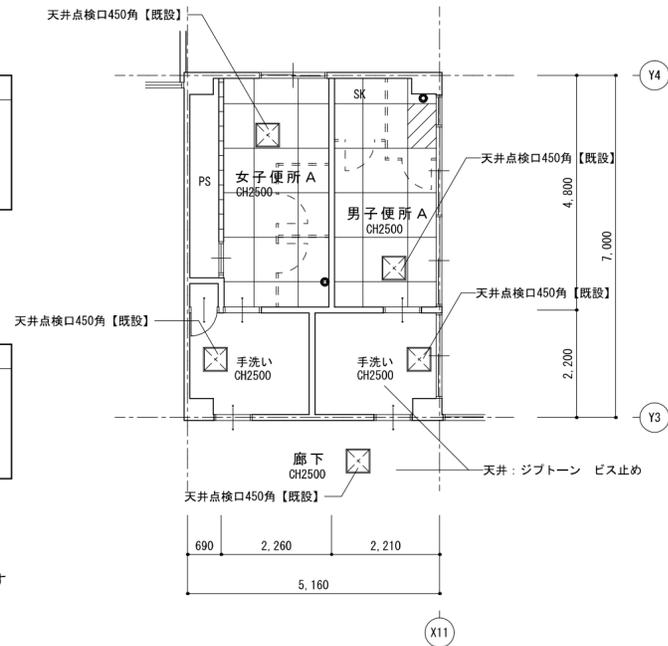
第1棟 1階男女便所A 天井伏図	A2 : S = 1 / 100 A3 : S = 1 / 141
---------------------	--------------------------------------

男女便所共通
天井：ケイ酸カルシウム板 厚6
目透し貼、EP塗装
【撤去】
廻り縁：塩ビ製【撤去】



男女便所共通
天井：ケイ酸カルシウム板 厚6
目透し貼、
EP塗装（周囲に合わせる）
【新設】
廻り縁：塩ビ製【新設】

- 天井撤去・新設範囲を示す
- 既設電気配線位置を示す



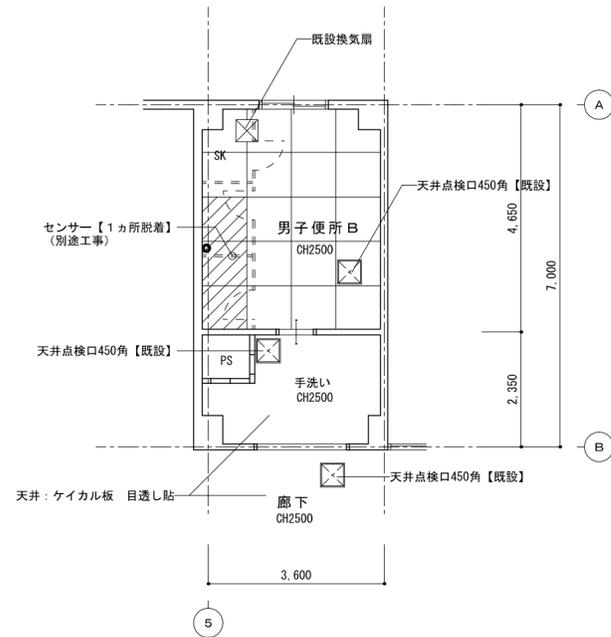
第2棟 1階男子便所B 天井伏図	A2 : S = 1 / 100 A3 : S = 1 / 141
---------------------	--------------------------------------

男子便所B
天井：ケイ酸カルシウム板 厚6
目透し貼、EP塗装
【撤去】
廻り縁：塩ビ製【撤去】



男子便所B
天井：ケイ酸カルシウム板 厚6
目透し貼、
EP塗装（周囲に合わせる）
【新設】
廻り縁：塩ビ製【新設】

- 天井撤去・新設範囲を示す
- 既設電気配線位置を示す



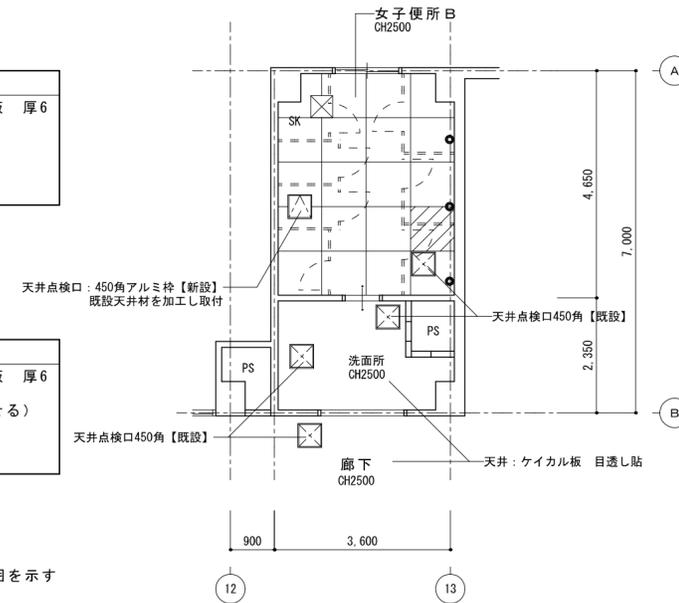
第2棟 1階女子便所B 天井伏図	A2 : S = 1 / 100 A3 : S = 1 / 141
---------------------	--------------------------------------

女子便所B
天井：ケイ酸カルシウム板 厚6
目透し貼、EP塗装
【撤去】
廻り縁：塩ビ製【撤去】



女子便所B
天井：ケイ酸カルシウム板 厚6
目透し貼、
EP塗装（周囲に合わせる）
【新設】
廻り縁：塩ビ製【新設】

- 天井撤去・新設範囲を示す
- 既設電気配線位置を示す



特記	工事名	桔梗が丘中学校生徒用トイレ等整備工事			 白鳳アーキテック 株式会社	1級建築士事務所 登録(三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	承認 1級 256630号 萱室 敬司	管理建築士 印
	図名	第1・2棟 1階便所天井伏図(1)	縮尺	A2 : 1/100 A3 : 1/141				

第1棟 2階男子便所A 天井伏図	A2 : S = 1 / 100 A3 : S = 1 / 141
---------------------	--------------------------------------

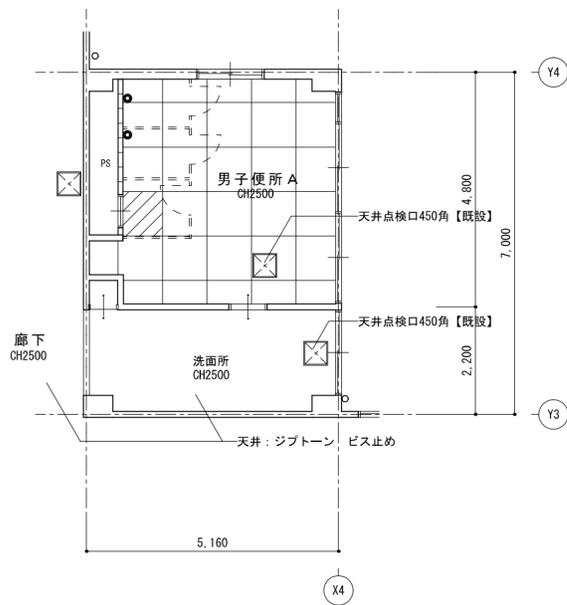
男子便所A
天井：ケイ酸カルシウム板 厚6
目透し貼、EP塗装
【撤去】
廻り縁：塩ビ製【撤去】



男子便所A
天井：ケイ酸カルシウム板 厚6
目透し貼、
EP塗装（周囲に合わせる）
【新設】
廻り縁：塩ビ製【新設】

天井撤去・新設範囲を示す

既設電気配線位置を示す



第1棟 2階女子便所A 天井伏図	A2 : S = 1 / 100 A3 : S = 1 / 141
---------------------	--------------------------------------

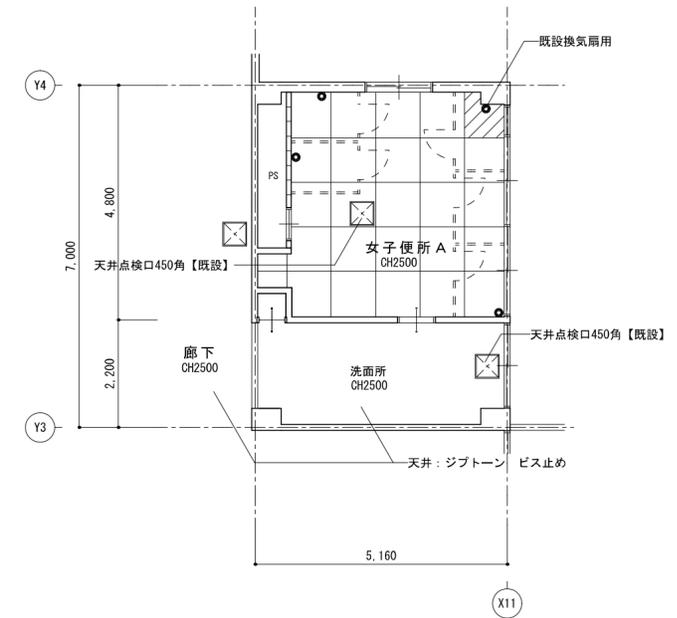
女子便所A
天井：ケイ酸カルシウム板 厚6
目透し貼、EP塗装
【撤去】
廻り縁：塩ビ製【撤去】



女子便所A
天井：ケイ酸カルシウム板 厚6
目透し貼、
EP塗装（周囲に合わせる）
【新設】
廻り縁：塩ビ製【新設】

天井撤去・新設範囲を示す

既設電気配線位置を示す



第2棟 2階女子便所B 天井伏図	A2 : S = 1 / 100 A3 : S = 1 / 141
---------------------	--------------------------------------

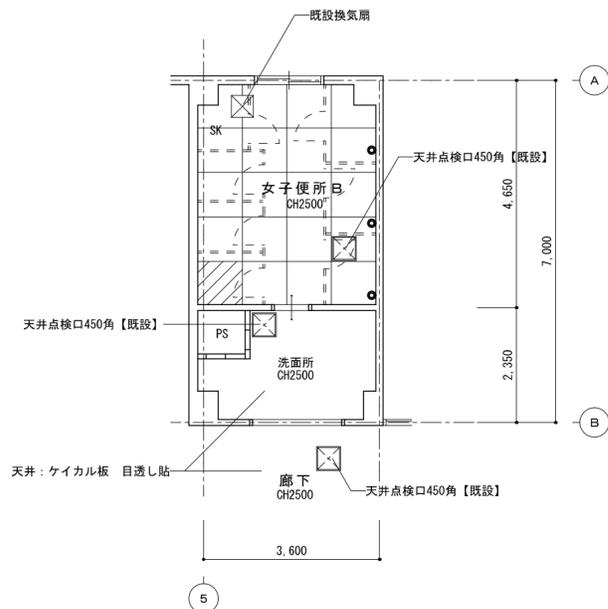
女子便所B
天井：ケイ酸カルシウム板 厚6
目透し貼、EP塗装
【撤去】
廻り縁：塩ビ製【撤去】



女子便所B
天井：ケイ酸カルシウム板 厚6
目透し貼、
EP塗装（周囲に合わせる）
【新設】
廻り縁：塩ビ製【新設】

天井撤去範囲を示す

既設電気配線位置を示す



第2棟 2階男子便所B 天井伏図	A2 : S = 1 / 100 A3 : S = 1 / 141
---------------------	--------------------------------------

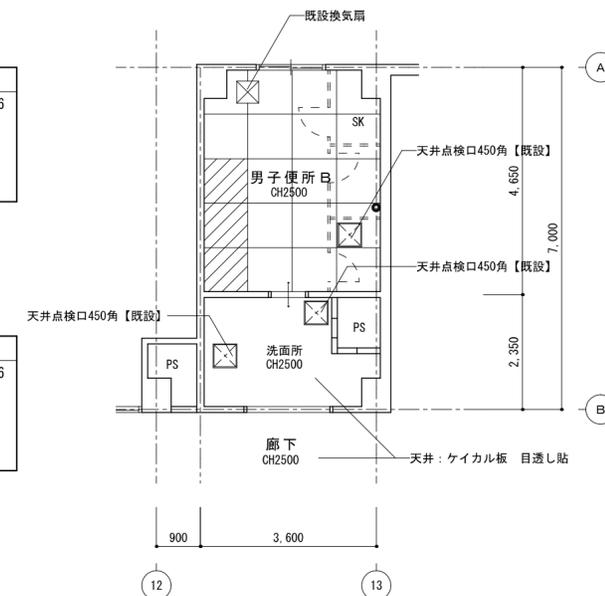
男子便所B
天井：ケイ酸カルシウム板 厚6
目透し貼、EP塗装
【撤去】
廻り縁：塩ビ製【撤去】



男子便所B
天井：ケイ酸カルシウム板 厚6
目透し貼、
EP塗装（周囲に合わせる）
【新設】
廻り縁：塩ビ製【新設】

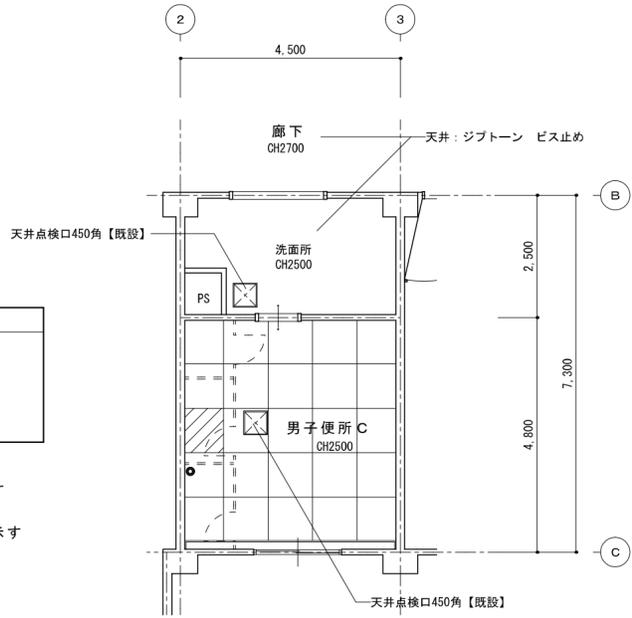
天井撤去範囲を示す

既設電気配線位置を示す



特記	工事名	桔梗が丘中学校生徒用トイレ等整備工事			 白鳳アーキテック 株式会社	1級建築士事務所 登録(三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	承認 1級 256630号 萱室 敬司	管理建築士 萱室 敬司	印
	図名	第1・2棟 2階便所天井伏図(2)	縮尺	A2 : 1/100 A3 : 1/141					

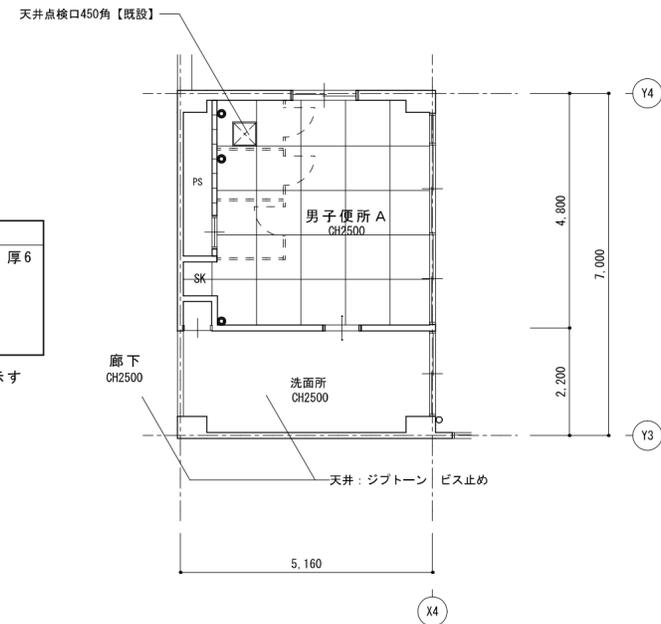
第3棟 2階男子便所C 天井伏図	A2 : S = 1 / 100
	A3 : S = 1 / 141



男子便所 C
天井：シフトーン 厚9.5
ビス止め
【脱着復旧】
廻り縁：塩ビ製

- 脱着・復旧範囲を示す
- 既設電気配線位置を示す

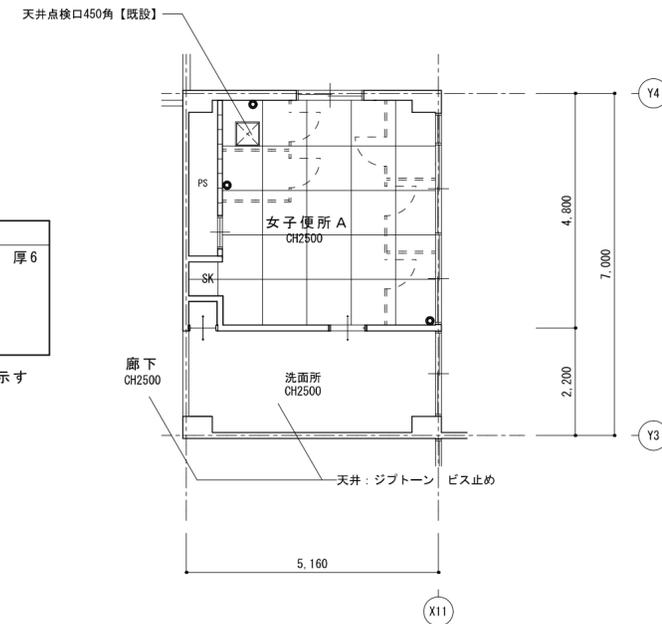
第1棟 3階男子便所A 天井伏図	A2 : S = 1 / 100
	A3 : S = 1 / 141



男子便所 A
天井：ケイ酸カルシウム板 厚6
目透し貼、EP塗装
廻り縁：塩ビ製
【現状のまま】
天井点検口【新設】

- 既設電気配線位置を示す

第1棟 3階便所女子A 天井伏図	A2 : S = 1 / 100
	A3 : S = 1 / 141

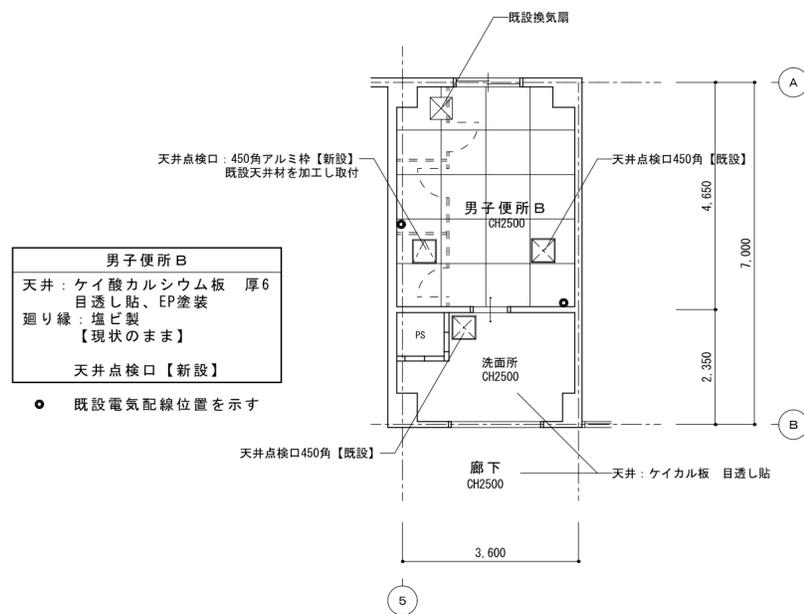


女子便所 A
天井：ケイ酸カルシウム板 厚6
目透し貼、EP塗装
廻り縁：塩ビ製
【現状のまま】
天井点検口【新設】

- 既設電気配線位置を示す

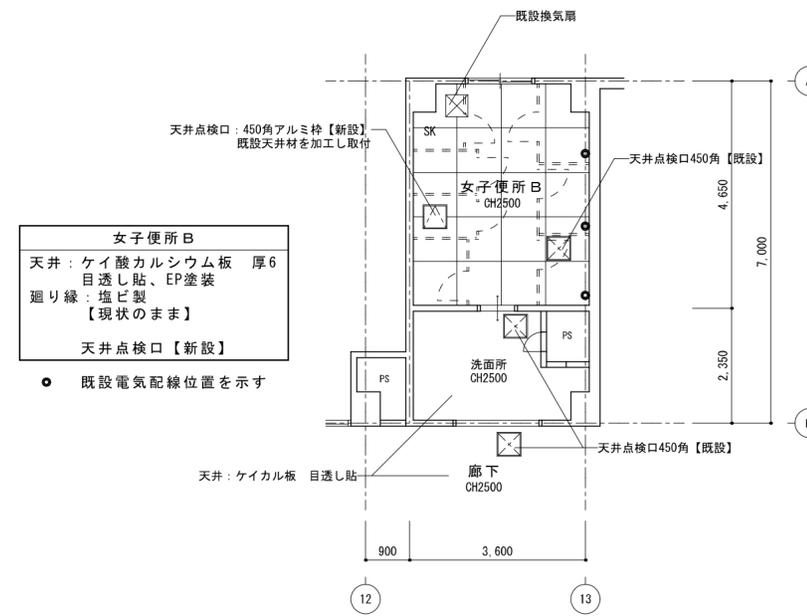
特記	工事名	桔梗が丘中学校生徒用トイレ等整備工事			 白鳳アーキテック 株式会社	1級建築士事務所 登録(三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	承認  2024/03/22	管理建築士 1級 256630号 萱室 敬司	印 
	図名	第3棟3階男子便所C天井伏図(3) 第1棟3階男女便所A天井伏図(3)	縮尺	A2 : 1/100 A3 : 1/141					

第2棟 3階男子便所B 天井伏図	A2 : S = 1 / 100
	A3 : S = 1 / 141



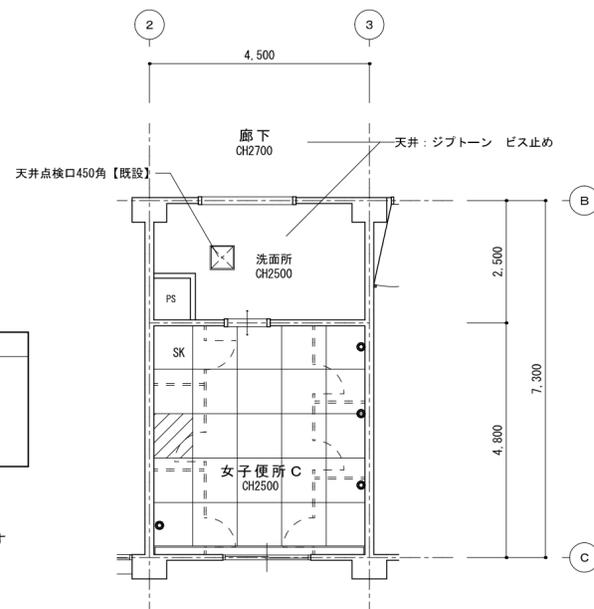
男子便所B
 天井: ケイ酸カルシウム板 厚6
 目透し貼、EP塗装
 廻り縁: 塩ビ製
 【現状のまま】
 天井点検口【新設】
 ● 既設電気配線位置を示す

第2棟 3階女子便所B 天井伏図	A2 : S = 1 / 100
	A3 : S = 1 / 141



女子便所B
 天井: ケイ酸カルシウム板 厚6
 目透し貼、EP塗装
 廻り縁: 塩ビ製
 【現状のまま】
 天井点検口【新設】
 ● 既設電気配線位置を示す

第3棟 3階女子便所C 天井伏図	A2 : S = 1 / 100
	A3 : S = 1 / 141

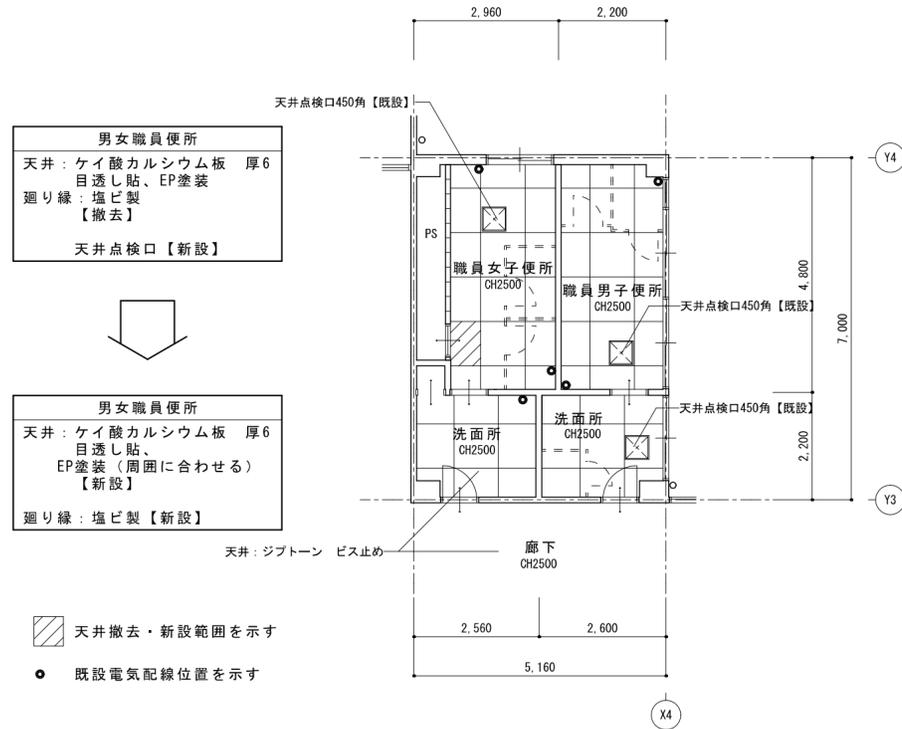


女子便所C
 天井: ジプトーン 厚9.5
 ビス止め
 【脱着復旧】
 廻り縁: 塩ビ製
 ▨ 脱着・復旧範囲を示す
 ● 既設電気配線位置を示す

特記	工事名	桔梗が丘中学校生徒用トイレ等整備工事			 白鳳アーキテック 株式会社	1級建築士事務所 登録(三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	承認 	管理建築士 1級 256630号 萱室 敬司	印
	図名	第2棟3階男女B便所天井伏図(4) 第3棟3階女子B便所天井伏図(4)	縮尺	A2: 1/100 A3: 1/141					

第1棟 1階男女職員便所
天井伏図

A2 : S = 1 / 100
A3 : S = 1 / 141



第3棟 1階多目的の便所
天井伏図

A2 : S = 1 / 100
A3 : S = 1 / 141

